



Lions Clubs International District 333-C

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区千葉県

# 地区ニュース

No.3

前進  
さらなる飛躍へ  
弾む心でウイサーズ



世界最大の奉仕団体  
ライオンズクラブ国際協会

333-C地区 (千葉県)

333C-DISTRICT GOVERNOR

高田 浩

TAKADA HIROSHI

KASHIWA GREEN LIONS CLUBS



※ホームページは検索エンジンに **333C** と入力してご覧下さい。

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

# 年次大会

前夜祭や  
記念式典など  
豊富なイベント

5つのフォーラムも  
同時開催!

平成22年4月17日(土)・4月18日(日)

於: ホテルニューオータニ幕張

全国高等学校吹奏楽部最優秀賞受賞  
柏市立柏高校吹奏楽部の  
演奏もあります!



豪華ディナーショーも  
お楽しみ!



L 高城靖雄



山口 蘭子

〈友愛と絆で集う〉  
前進 さらなる飛躍へ  
弾む心でウイサーブ



*We Serve*

## 第93回

# ライオンズクラブ シドニー国際大会



[日程]

2010年6月27日(日)▶

7月3日(土)

昨年ミネアポリスで行われた開催地代表团



■写真提供■

新田 策郎さん 柏市逆井在住

■表紙説明■

春爛漫、丁度桜が満開で柏市側より手賀沼湖畔から北千葉導水ビジターセンターの歩道橋上にて春を感じながら手賀沼越しに我孫子市側の遠景を撮影しました。

北千葉導水ビジターセンター

利根川と江戸川を結ぶ28.5kmの導水路で、大雨による浸水被害を少なくしたり、手賀沼の水質悪化を緩和したり、東京・埼玉・千葉で飲み水が足りなくなったときに供給することが出来ます。

北千葉導水ビジターセンターはその導水路の役割やしきみ、利根川や手賀沼の自然について、紹介する資料館です。地元の方の憩いの場として、また小・中学生の研究学習などのために利用されています。



## 目次

年次大会／第93回 ライオンズクラブシドニー国際大会	表紙裏
目次	1
ガバナーの挨拶	2
国際協会333-C地区ガバナー L.高田 浩	
第3回キャビネット会議	3
第3回キャビネット会議 議案	4
第二副地区ガバナー候補者	5
地区女性会員増強委員長 L.長澤千鶴子	
年次大会ご案内	6
年次大会フォーラムのご案内	8
「Move to Grow」(行動しよう；成長する為に)	10
柏なの花ライオンズクラブ・柏若虎支部が発足	11
第93回 ライオンズクラブ シドニー国際大会	12
海外研修に行って感じたこと	13
ライオンズクエスト活動の必要性	14
地区IT・ALERT委員会の後半戦	15
2009年6月～2009年12月実績	16
エコステッカー配布	17
2009冬季来日生ウェルカムレセプション	18
鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブ結成例会開催	19
柏なの花ライオンズクラブ柏若虎支部発足会開催	20
君津ライオンズクラブプラチナ支部発足例会報告	21
船橋さざんかライオンズクラブ15周年記念式典	22
松戸ライオンズクラブCN45周年記念例会	23
柏グリーンライオンズクラブ結成30周年を期に継続事業を考える	24
鎌ヶ谷ライオンズクラブ第1回新春凧揚げ大会	25
ナンバーワン(59名スポンサーする！)	26
CLCPカンボジア支援(16校目の学校落成)	27
クラブ活動状況	28
1R-1Z・2Z 2R-1Z・2Z 3R-1Z・2Z 4AR-1Z・2Z 4BR-1Z・2Z	
5R-1Z・3Z 6R-1Z・2Z・3Z 7R-1Z・2Z・3Z 8R-1Z・2Z	
9R-1Z・2Z 10R-1Z・2Z	
ホームページのニュース投稿について	44

333-C地区ホームページを閲覧しましょう！

編集後記

## ガバナーご挨拶

さらなる飛躍へ  
もう一步



地区ガバナー  
L 高田 浩

去る、1月17日妻の葬儀に際しましては、各クラブ、役員の皆様のご参拝、ご供花、励ましの言葉を賜り誠に有難う御座いました。6月任期終了まで働きます。ご支援ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

さて、皆様と任務を開始以来各位が強いリーダーシップを発揮され、ライオニズムの高揚にご尽力を戴き、地区運営に共に邁進されていることに感謝し敬意を表する次第です。

国際会長テーマ MOVE TO GROW 成長するために前進しよう、行動を起こそうとは、女性や若い世代の青年たちに奉仕への招請を行い、支部の結成やEXTを視野に会員増強に積極的に取り組むことです。

『やるかやられるか』ではない、組織としてその一員として『出来るか否か』にあると思います。変化には必ず抵抗があり互いに意見の相違が出ることは当然です、たとえ亀裂が生じようと忍耐強く克服し、寛容の心で成功を強く希うものです。

EXTに付きましては、柏レインボーLCが9月CNを行い、9月鴨川若獅子支部、1月30日鎌ヶ谷飛翔LC、2月9日柏若虎支部、2月23日君津プラチナ支部が発会式を行いました。この後、2つ至3つの新クラブが結成される模様です。

どのクラブも若者の笑顔と希望に溢れ、活発な女性の姿も眩しく、地区にクラブに光明の灯がつけました。全てのクラブが支部結成に挑戦し、若返りを図って戴きたいと思えます。いよいよ残すところ4ヶ月、初期の方針をご一緒に貫徹させましょう。

4月には地区年次大会を迎えます。

今年は、5つのフォーラムを開催し、全ての参加者が明日のライオンズを語り学んで戴けるように進めて参ります。ご期待下さい。

ライオンズメンバーの皆様がお誘い合わせのうえ奮ってご参加下さいますようお願い



Move To Grow



# 第3回キャビネット会議

2010年2月14日於ホテルグリーンタワー千葉  
5R・地区PR情報委員 L 古谷 晴美



午前11時15分より「第56回年次大会・フォーラム」打合せ会議が、地区ガバナー L 高田浩、元国際理事 (GMT会則地域リーダー) L 後藤隆一、前ガバナー L 塚田雄二、役員各位72名の参加を頂いて開催された。本年度年次大会では、勉強会として

1. 会員増強・EXTフォーラム…担当 L 藤原宏高
2. ITフォーラム……………担当 L 松本宰史
3. 長期計画・指導力育成フォーラム…担当 L 山内豊彦
4. 女性会員増強フォーラム……担当 L 長澤千鶴子
5. ライオンズクエストフォーラム…担当 L 菅原和夫

全ての会員が自由に参加できる「5つのフォーラム」が開催される事となり、地区委員長より内容説明が行われました。

第3回キャビネット会議が、元国際理事 L 後藤隆一、前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 L 塚田雅二はじめ、キャビネット役員140名余のご出席の下開催されました。

ガバナーL高田浩はご挨拶に先立ち、1月にご逝去なされた奥様のお話しをされました。ご心痛如何ばかりかとお察し申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、本年度2クラブが結成され、クラブ支部も3つ誕生し、今後2～3の新クラブ結成が予定されており、EXTは大きな成果を上げているとの事でした。

又、Z-MERL委員会は発足当初、異論等もありましたが、ZCをトップに毎月開催される中、各クラブの悩み、課題等を議論する場となり、素晴らしい委員会であるとの認識へ変化してきたとの事。

クラブの高齢化を止めるためにも若い人の入会を推進し、古いクラブは、意識を変えてEXTして欲しいと熱い思いを話されました。前地区ガバナーL 塚田にはEXT (柏レインボウLC) の功績を称え、国際会長のアワードが贈呈されました。今期、IT委員会とPR情報委員会は一体となってホームページを作成しておりますが、7月以降、20万件、1日1,300～1,600件のアクセスがあるとの報告があり、一層の活用を願うところです。

提出議案について、質疑応答が行われ、既に次期地区ガバナー L 竹下徳永、次期副地区ガバナー L 金井一夫・が推薦されていますが、この度、第2副地区ガバナー候補として L 長澤千鶴子が推薦され、諸提出議案をご承認を頂きました。

以上、議事審議終了後は、休憩をはさみ、第56回地区年次大会開催、運営、準備状況等について年次大会委員長、キャビネット幹事より説明を頂き、閉会となりました。



# 第3回キャビネット会議 議案

## 地区ガバナー提出議案

### 〈第1号議案〉

次年度第一副地区ガバナー候補者推薦の件  
333-C地区の次年度第一副地区ガバナー候補者として、  
地区内11リジョンのうち11リジョンから推薦書の提出  
があったL 長澤千鶴子（柏なの花LC所属）の推薦を提  
案します。

### 〈第2号議案〉

本年度中間報告及び監査報告（2009.7.1～2009.12.31）  
承認の件

- (1) 年次大会会計 (2) 年次大会会計
- (3) 青少年育成資金会計 (4) 特別会計

### 〈第3号議案〉

次期キャビネットへの前渡し金交付の件  
次期キャビネットへの活動準備金として一般会計から  
30万円を前渡ししたい。

### 〈第4号議案〉

次年度地区大会議案の件（333-C 57回年次大会）

期日 2011年04月24日（日）

場所 市原市民会館

ホストクラブ

千葉LC、千葉中央LC、千葉幕張メッセLC、  
千葉グリーンLC、千葉ネオLC、千葉花見川LC、千葉  
東LC、千葉エコーLC、千葉京葉LC、  
千葉若潮LC、千葉ポートLC、千葉ゆうきのLC、  
市原LC、市原南LC、市原コスモスLC、市原東LC、  
市原グリーンLC、市原いちょうLC、市原さくらLC

### 〈第5号議案〉

次年度ガバナーズローガンの件

「明るい未来ヘライオンズレネッサンス」  
－知性・社会奉仕・友愛・変化－  
を提案いたします。

### 〈第6号議案〉

第56回地区年次大会提出議案の件

提出議案を別記の通りとしたい。なお、追加議案の取  
扱いについては地区ガバナーに一任願いたい。

### 〈第7号議案〉

年次大会アワード授与の件

第1回キャビネット会議の決議の基準により行うことと  
し、選考については地区ガバナーに一任願いたい。

## 地区年次大会提出議案（ガバナー提出議案）

### 〈第1号議案〉

次期地区ガバナー選出の件

次期地区ガバナー候補者は1名であり、現第一副地区ガバ  
ナーL 竹下徳永（市原南LC所属）を選出したい。

### 〈第2号議案〉

次年度第一副地区ガバナー候補者推薦の件

333-C地区の次年度第一副地区ガバナー候補者は1名であり、  
L 金井一夫（八千代LC所属）の推薦を提案いたします。

### 〈第3号議案〉

次年度第二副地区ガバナー候補者推薦の件333-C地区の次  
年度第二副地区ガバナー候補者は1名であり、L 長澤千鶴子  
（柏なの花LC所属）の推薦を提案いたします。

### 〈第4号議案〉

次年度地区会費の件次年度の地区会費を次のとおりと  
したい。

地区費：会員1人当り750円

用地区大会費：会員1人当り200円/月

家族会員1人当り：375円/月

家族会員1人当り：100円/月

### 〈第5号議案〉

前年度（2008.7.1～2009.6.30）会計報告及び会計監査報  
告承認の件2009年-2010年度第一回キャビネット会議に  
おいて承認済です。

- I. 一般会計 II. 年次大会会計
- III. 青少年育成資金会計工 IV. 特別会計

### 〈第6号議案〉

本年度（2009.7.1～2009.12.31）中間会計報告及び会計  
監査報告承認の件

- I. 一般会計 II. 年次大会会計
- III. 青少年育成資金会計 IV. 特別会計

### 〈第7号議案〉

Z-MERL委員会設置の件

本年度同様、次年度以降も引き続きZ-MERL委員会を  
恒常的な委員会として設置・運営して頂きたく、その設  
置を年次大会に議案として提案いたします。

### 〈第8号議案〉

スピーチコンテストの所管委員会の作地区LEO委員会  
及び地区ライオンズクエスト委員会が所管することを  
提案いたします。



# 第二副地区ガバナー候補者



L 長澤千鶴子

●所属クラブ

333-C地区 3R2Z  
柏なの花ライオンズクラブ

●生年月日

1944年5月27日  
兵庫県出身

●住所

〒277-0872 千葉県柏市十余二254-443

●職業

株式会社ナック 代表取締役

●最終学歴

近畿大学短期大学部商経科中退

●家族

夫・二郎  
長男・学  
長男の妻・真由美  
孫・大我

[ライオンズクラブ歴]

- 1993年～ 柏なの花LC入会(チャーターメンバー)
- 1995年～1996年 クラブ幹事
- 1996年～1997年 クラブ第三副会長
- 1997年～1998年 クラブ第二副会長
- 1998年～1999年 クラブ第一副会長
- 1999年～2000年 クラブ会長
- 2000年～2001年 前会長/地区PR・情報委員
- 2001年～2002年 二年理事/  
地区3R2Z ゾーン・チェアパーソン
- 2002年～2003年 二年理事/十周年実行委員長
- 2003年～2004年 一年理事
- 2004年～2005年 一年理事
- 2005年～2006年 計画理事
- 2007年～2008年 333-C地区3R リジョン・チェアパーソン/  
一年理事
- 2008年～2009年 会員理事
- 2009年～2010年 地区女性会員増強委員長/  
計画理事

- 国際協会主催講師育成研究会修了  
(2008年3月28日～31日)

[アワード]

- メンバーシップキー賞 3回
- 1996年 100%幹事賞
- 2000年 100%会長賞
- 累進MJF (7回)
- 国際会長リーダーシップアワード

[公職]

社会福祉法人よつば 理事・監査役(2005年～現在)



ABIKO INZAI  
KASHIWA

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

# 年次大会



地区ガバナー  
L 高田 浩



〈友愛と絆で集う〉

前進 さらなる飛躍へ  
弾む心でウイサーブ

平成22年4月17日土・4月18日日

於: ホテルニューオータニ幕張

## 4月17日土 前夜祭

登録料 10,000円

### ■前夜祭

受付/18:00~18:50  
開会/19:00  
閉会/21:00  
場所/ホテルニューオータニ幕張  
鶴東の間 2階

## 4月18日日 年次大会

大会登録料 5,000円

代議員受付/ 9:30~ 9:50  
代議員総会/ 10:00~10:50  
大会参加者受付/ 10:00~10:50  
フォーラム/ 11:00~12:00  
柏市立柏高校吹奏楽部 演奏  
12:10~13:00 大会会場  
千葉県高等学校弁論大会発表  
13:30~13:45  
大会式典 / 13:45~15:00

## 4月17日土 レオクラブ地区年次大会

参加料 無料

### ■第14回レオクラブ地区年次大会

受付/15:30~15:50  
開会/16:00  
閉会/17:30



柏市立柏高校吹奏楽部



We Serve



## 年次大会委員長ご挨拶

春のうららかな日差しに誘われて、友愛の絆で集う、第56回年次大会は、ホテルニューオータニ幕張（千葉市）で4月17日前夜祭、18日大会が開催されます。

地区ガバナー L 高田浩は、厳しい世相ではありますが、さらなる飛躍に、各リジョンや各クラブに対してクラブの活性化や変化への対応について、英知を結集されるよう望んでいました。その結果皆様のご協力により、新メンバーの発掘 支部や新クラブ結成 レオクラブ結成の成果に発展しています。一年間の奉仕活動と合わせて、クラブ成長への成果報告もできることと信じています。

今年のフォーラムは、代議員の皆さま方のみならず、一般会員の皆さま方大勢の参加もお願いしたくライオンズクエスト研修会を含め、5つのフォーラムを設けました。積極的な参加をお待ちします。

年次大会委員長 L 吉田 隆雄 (柏LC)

## 2010年4月17日(土) 前夜祭

### 一年間の躍動に感動!

クラブメンバー皆様方の積極的な活躍に感謝し、一夜をエンジョイして頂き、共に語り合える一時をご用意致しました。奮ってご参集下さい。

尚、前夜祭後のご宿泊についても「ホテルニューオータニ幕張」にご用意しております。お早めにお申し込みをお願い致します。

### ディナーショー 第1部



## L 高城靖雄 (白井LC会長) 友情出演

ライオンズ ウィサーブ他、熱唱

### ～プロフィール～

森昌子と共に4年間ゲストシンガーとして活躍。作詞家荒木とよひさ氏の弟子となり、新宿音楽祭新人賞を受賞。CMでは吉幾三さんとクール宅急便・伯方の塩で現在CM中。

2010年4月18日(日)

## 年次大会記念式典

積極的な奉仕活動、国際会長 L エバハルト J. ヴィルフスが掲げたエクステンション、成功したクラブの活動をライオンズメンバーとして祝福しようではありませんか。

今年は「フォーラム」を一般会員メンバーも参加を頂き、活発なご意見を拝聴し今後のライオンズの活性化につながれば…との思いで、5つのフォーラムを企画致しました。

また、昼食時に大ホールにて全国高等学校吹奏楽部最優秀賞受賞の柏市立柏高等学校吹奏楽部による演奏をご堪能下さい。

## フォーラム

(5種類)

- 長期計画、指導力育成フォーラム  
(メンタリングプログラム)
- 女性会員増強フォーラム
- 会員増強、EXTフォーラム
- ITフォーラム
- ライオンズクエストフォーラム  
(薬物乱用防止)

### ディナーショー 第2部



## ラテン音楽

ラテンリズムにのせ

歌手 **山口 蘭子** が歌い  
ダンサーによる舞いを披露。

### ～プロフィール～

有馬徹とノーチェ・クバーナの専属歌手を経て、アルゼンチン・タンゴのマルコーニ楽団、コンチネンタル・タンゴのマランド楽団、数々の演奏家との共演による多くのCDをリリースする。

### — 申込み・お問合せ先 —

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2 (財) 千葉県中小企業会館2階  
ライオンズクラブ国際協会333-C地区 キャビネット事務局内  
第56回地区年次大会事務局宛  
FAX. 043 (247) 4756 TEL. 043 (243) 2528

### 大会ホストクラブ

〈3R-1Z〉

柏 L C 柏さくらLC  
我孫子LC 柏みどりLC  
印西 L C 柏レインボーLC

〈3R-2Z〉

柏中央LC 柏オークLC  
柏沼南LC 柏なの花LC  
柏グリーンLC



# 年次大会 フォーラムのご案内

(一般会員の皆様に参加頂けます。)



## 長期計画・指導力育成 フォーラム

地区指導力育成長期計画委員長  
L 山内 豊彦

### 「ライオンズの明日、明後日を語る」

〈テーマ〉

- 1) 将来起こり得る問題点
- 2) リーダーシップ育成・地区から国際会長を出そう！
- 3) ライオンズクラブライフの理想的な在り方とは？

◎以上の3点を公募して当日のパネラーとして採用。  
より多くのメンバーの場としたい。

## 地区女性会員増強 フォーラム

地区女性会員増強委員長  
L 長澤 千鶴子

タイトル:	女性フォーラム「これからのライオンズクラブの活性化は私達女性の手で II」
参加者数:	200名以内
形式:	女性会員増強委員長 長澤千鶴子とゲスト高橋和子のレクチャー
テーマ:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性会員数を世界レベルに</li> <li>・次世代への継承を意識して～支部の立ち上げ</li> <li>・女性ライオンに夢と希望を</li> <li>・これからのライオンズと奉仕活動についての質疑応答</li> </ul>

\*受付の際にコネクションキャンドルをご参加頂いた方に差し上げます。

その他3月には333-複合での女性フォーラムと大いに盛り上げ、1人でも多くの女性会員増強に結び付けられたいと思っております。沢山の皆様のご参加をお待ちしております。

## 会員増強EXTフォーラム

地区会員・会則委員長

地区会員増強維持委員会委員長

地区EXT委員会委員長

L 藤原 宏高

L 村木 義彦

L 佐藤 和子

第56回年次大会では、会員会則委員会、会員増強維持委員会及びEXT委員会が合同して、以下の内容で講演会を行います。

1. 新クラブをエクステンションした場合に新クラブを指導監督すべきガイディングライオンの役割は極めて重要です。そこで、ガイディングライオンの役割とその職責を知っていただくために、ガイディングライオンに関する説明を行います。講師は小西宗仁元地区ガバナーを予定しております。
2. 加えて、昨今では月会費が5000円の新クラブがぞくぞくと誕生しております。そこで月会費が5000円クラブの実例を示して、その運営方法を説明します。講師は平松修実特別委員を予定しております。

## IT フォーラム

地区IT・ALERT 委員長

L 松本 宰史

### これからのIT・インターネットはどうなる！！

- インターネットは事業戦略に使えるのか！
  - ホームページの成功へのカギ、裏技はこれだ！
- これらの、ホームページの行方を考える。  
333-Cホームページで学んだことを、分りやすく分析し説明。  
これらを、各事業に共通した企業侵略に活用しよう、そのための裏技は何かを問う。  
ホームページは眠っているのか、それとも元気よく、会社や組織のために役だっているのか。  
以上の内容をスライドショーで、簡単に学んでしまおうぜよ！！

## ライオンズクエスト フォーラム

地区ライオンズクエスト委員長

L 菅原 和夫

3年目を向かえた「ライオンズクエスト事業」を地区内に誕生した「二つのモデル校」（船橋地区の飯山間中学校と銚子の第一中学校）の紹介と活動状況を各クラブの皆様にご覧いただきたく思います。

当日はDVDを使用して、二つの中学校の授業風景と授業内容とここに至るまでの活動報告書を作成して発表します。

思春期の生徒達と一人一人を受け止めている先生方と、そして担当クラブがワークショップ校内型を終えてその後どう学校と向き合っているか、地区内のライオンズクエスト事業の進行性を発表致します。

## 「Move to Grow」(行動しよう;成長する為に)



地区指導力育成長期計画委員長

L 山内 豊彦

今、地区で私達に望まれているものは…? 今迄唯何と無く「We Serve」を唱えて過ぎて来た様に思います。3年間、地区運営に携わって気の付いた事は私も含めて、ライオンズクラブのメンバーの老齢化でありました。

そこで今期、長期計画という立場を頂いて3年~5年計画で40代のメンバーのライオニズムの高揚とネットワークづくりを目指して「ライオンズスクール」を開校致しました。

今迄、第1回をスクールの進め方、第2回を国際協会について、元国際理事L. 後藤隆一に講話を頂き、第3回を第1副地区ガバナー L. 竹下徳永、第4回を第2副地区ガバナー L. 金井一夫に準地区についての講話を頂きました。前半、講話者と質疑応答、後半、出席者のブレインストーミングの型で進行して居りますが参加者はガバナーとの講話を除いて全て横一列のプロトコール無しのルールを取っています。第4回までの参加者は継続と新規を含めて延べ73名と段々と熱く話し合える様になりました。以後地区内全搬より若い参加者が増え、同じ受け皿の中で議論出来るエネルギー溢れる地区になる一助になればと願います。

5年後~若い柔軟な考えで国際理事、国際会長を目指せるガバナーを誕生させる事が出来れば地区も成長出来る様に思います。

<参考>

第4回講話者 第2副地区ガバナー L. 金井一夫 KJ法による問題点の抽出

- 1) クラブ運営についての問題点
- 2) ACTについての問題点
- 3) 将来起こり得る問題点

扶々に20枚以上のカードが出されました。

その解決法については年次大会の分科会で試みたいと思いますが、参加者全員が思い思いの意見を述べる等、有意義なスクールになりました。

次回からは参加者主体の進行の中で地区を考えてみたいと思います。

若いメンバーの皆さん 言いたい放題で参加してみてください。未来のライオンズを楽しむ為に……!

*Move To Grow*

## 柏なの花ライオンズクラブ・柏若虎支部が発足



地区女性会員増強委員長

L 長澤 千鶴子

今期も半年以上が過ぎすでに後期に入っています。女性クラブのEXTを目指し頑張っておりますが、今のところまだ目標は成し遂げられていない状況です。

しかし、かねてより準備をしておりました3Rにおいて、柏なの花ライオンズクラブ・柏若虎支部がH22年2月9日に発足を致しました。男性8名、女性7名の計15名でスタート致しました。平均年齢は35歳で白虎隊を彷彿させる勇ましいクラブ名、そして若い世代のライオン達の活躍を期待しております。

このように、これからのライオンズクラブの発展・活性化は、女性会員増強、そして若い世代の会員増強が必要ではないかと思えます。若い世代のクラブのEXT、そして5名以上で出来る支部の発足で次世代へと繋がり継承されていくのではないかと考えております。



# 第93回 ライオンズクラブ シドニー国際大会

2010年6月27日(日)～7月3日(土)



地区LCIF・国際協調・国際大会委員長

Ⓛ 松川 正



募集締切  
**2010年3月31日(水)**  
 参加者(2月15日現在)  
**65名**



地区年次大会(4月18日)において国際大会参加者におけるオリエンテーションを予定しております。特に講師として元国際理事 Ⓛ 後藤隆一にお願いしてあります。

また現地での333-C地区夕食会を予定しております。ご案内に注意してください。

さて、例年の通り日本として「パレードコンテストのユニフォームの統一美」を競う部門にエントリーします。定められたユニフォーム姿以外で参加されますと調和が乱れますので何卒その点をご理解頂き、パレードに参加される場合はユニフォームの着用をお願い申し上げます。

## Aコース シドニー・7日間 ご旅行代金 268,000円

月日(曜)	地名	現地時間	予定
2010年 6月27日(日)	成田空港発	夜	直行便又は経由便 〈機内泊〉
6月28日(月)	シドニー空港着	朝	到着後、シドニー観光へ 終了後、ホテルへ 〈シドニー泊〉
6月29日(火)	シドニー	午前	インターナショナルパレード(予定) 複合地区夕食会(予定) 〈シドニー泊〉
6月30日(水)	シドニー	午前	開会式(予定) 〈シドニー泊〉
7月1日(木)	シドニー	終日	終日自由行動 “銀杏賞”晩餐会 〈シドニー泊〉
7月2日(金)	シドニー シドニー発	午前 夜 (又は夕方)	投票(予定) 閉会式会場(予定) 直行便又は経由便 〈機内泊〉
7月3日(土)	成田空港着	朝 (又は夕方)	

## Bコース シドニー・エアーズロック9日間 ご旅行代金 328,000円

月日(曜)	地名	現地時間	予定
6日目まではAコースと同一コースとなります。			
7月3日(土)	シドニー空港発 エアーズロック航空着	朝 昼	空港へ 到着後、エアーズロック観光へ 〈エアーズロック泊〉
7月4日(日)	エアーズロック航空発 シドニー空港着 シドニー空港発	午後 夕方 夜 (又は深夜)	空港へ 直行便又は経由便 〈機内泊〉
7月5日(月)	成田空港着	朝 (又は夕方)	

## 海外研修に行って感じたこと



地区LEO委員長

L 今井 章一

今期333-C地区海外研修はLEO活動を活発に行っているマレーシアに決めた。

レオ地区のメンバー減少とアルファレオ増強についてライオン、レオと共にマレーシアのレオクラブを訪問し交流をもつことで今後の参考にすることを主たる目的としました。

一日目はチョンジレオクラブに訪問、学校の二階に案内され、そこには100人近いレオメンバーが待っていた。(一クラブだそう)そしてレオクラブが学校内のクラブ活動の一番人気であるように聞きました。

セレモニーが終了後昨年行われたスピーチコンテストの入賞者片山美帆さんと山本真知子さん(八千代東レオクラブ所属)により、英語でスピーチを披露し日本の若者の主張を述べた。その後植樹をして原住民の村を見学して、レオたちはどう感じただろう。その感想はレオの活動報告書で見て頂きたい。

その夜チョンジライオンズクラブ今期会長の自宅に招待され、パーティーが開催され、レオメンバー一同交流の輪が出来ていた。

お別れにチョンジレオクラブメンバーにより歌とダンスの余興で終了、最後まで別れを惜しみメールアドレスとの交換に時間が足りない様子でした。

二日目はクアラルンプルノースレオクラブとの懇親会。ライオンとレオメンバーに別れテーブルにつき自己紹介の後、食事をしながらの交流、レオはことばの壁は無く盛り上がり、ライオンは通訳を介して交流を語った。その中でどのようにしてこの様な元気なクラブが出来るのですかと尋ねると、ライオンの熱い心と帰ってきた。このレオクラブも学校の中でクラブ運営され理事長が顧問を担当しチョンジでも校長先生が顧問を担当しレオの教育に奔走していた。

333-C地区に於いても、学校の協力を得て校内型のレオクラブを立ち上げることでアルファ会員を増強し元気のあるLEO地区を目指したいと感じています。

これからもライオンズメンバーの温かいご支援とご協力を宜しくお願い致します。

最後に年次大会の前夜祭前にレオ地区年次大会を行いますので、大勢の参加をご期待申し上げます



## ライオンズクエスト活動の必要性



地区ライオンズクエスト委員長

L 菅原 和夫

国際大会において国際会長エバハルトJ.ヴィルフスが、ライオンズクエスト活動の必要性について熱く語っておられた様子を地区ガバナー L 高田浩が国際大会の土産物のDVDで鑑賞されました。又、今期のガバナー L 高田は特に青少年健全育成には並々ならぬ強い関心をお持ちでいらっしやることを伺い、委員会全員が地区ガバナー L 高田浩の下で奮起いたしております。両副委員長 L 橋爪、L 島田と、各リジョンからの委員の皆様と共に、青少年健全育成のために頑張ろうとスタートしてから早や新年厳冬の候となりました。第56回年次大会の席でお読みいただいておりますが、今後とも、ますます皆様方のご協力をお願い申し上げます。

# LIONS QUEST



A Program of Lions  
Clubs International  
Foundation



# 地区IT・ALERT委員会の後半戦



地区IT・ALERT委員長

L 松本 宰史

今期の地区IT・ALERT委員会は、前半はホームページ（サイト）のリニューアルから始まり、リニューアルに伴い事務のペーパーレス化に向けて取組み、その新しい基盤作りへのチャレンジとなりました。

このチャレンジを成功させるために、何が必要なかを問い続け、333-C地区会員が俺たちの、私たちのサイトとして誇れるものでなければならぬ。試行錯誤の連続ですが、やっと皆さんから馴染めるようになったと思います。

時代の変化は著しく、その時代を先取りし、いち早く対応できるようにIT委員会では世界に向けてアンテナを張っています。

今回は、今世紀最大規模のハイチ地震の情報をいち早く掲載するなど、情報の伝達の役割を果たしました。

ハイチ地震は、地球の裏側の出来事であり貧困の国であることから震災の規模など全くと言っていいほど発信が遅れていました。そんな中でいち早く発信されたのが、ツイッター（個人が「つぶやき」を投稿するコミュニケーションサイト）で、日本のメディアでも話題になりました。そんなツイッターも地区サイトで導入、サイトの更新状況などを日々発信しています。その他にYouTubeやGoogle写真アルバムPicasaなどコミュニケーションツールを活用し、より見やすく、分かりやすく構成しています。



## 後半はさらに大きくIT環境が変化

今まで各クラブから、WMMRとサバンナにてマンスリー報告をしていました。これは国際本部とライオン誌と地区事務局が会員の動向や活動内容を掌握するための手段で連動しておらず、毎月の二系統の報告を行なうことで、間違いや手間など無くす意味あいから統合「eMMR Servanna」として準備されています。準備が整いしだいスタート、今年度3月末の報告時から始まります。

333-C地区では、この大きな変動を乗り切るため、年明けからその準備に追われています。3月8日説明会を開催し、その後のサポート体制を整えていきたいと思っています。一般的にITデジタルの世界は進化が激しく、その進化についていけないところがありますが、そのために333-C地区新鋭のIT委員メンバーが、皆様のサポート役として任務を果たしてまいります。

## 2009年6月～12月実績



地区献血・献眼・献腎推進委員長

L 鈴木 将勝

今年度は日本アイバンク協会50周年、千葉アイバンク協会25周年と重なり地区ガバナー L 高田浩が333C地区複合最下位の献眼実績の打破を訴え、各クラブに協力要請を行ってきました。おかげさまで前期5名(L.メンバー2名 メンバー家族1名 一般2名)の実績が上がりました。

また333C地区で各クラブに初めて「献眼申請者家族承諾証」を発行することが承認され、献限のスピード化につながるものと期待しております。

後期に入りまして、このたび地区ガバナー L 高田浩の奥様がお亡くなり、献眼をしていただきました。自ら奥様の「献眼家族申請者家族承諾証」を使用なさって頂きました。心からのご冥福お祈り申し上げますと共に感謝申し上げます。角膜は200年生き続けると言われています。また流山シニアLから2名の献眼がございました。通常、鳥目「夜になると見えない、視力が弱り盲目」になってしまう難病の網膜色素変性症の治療法開発の「日本網膜色素変性症協会(JRPS)」に対し視力アクティビティの一環として、多大なご支援金を頂き深く感謝申し上げます。

献血につきましては回数と場所の知恵を図り、素晴らしい実績をあげているクラブ、まだ1回も運動を実施していないクラブもあり、前年実績を上回っておりません。どうか平成20年度の11,200,000ccの10.06%目指し、各クラブの頑張りを期待しております。最後に特に千葉県は毎年血液不足に陥っております。更なる各クラブのご協力をお願い申し上げます。



## エコステッカー配布



地区環境保全委員長

L 大塚 康一

### 前期

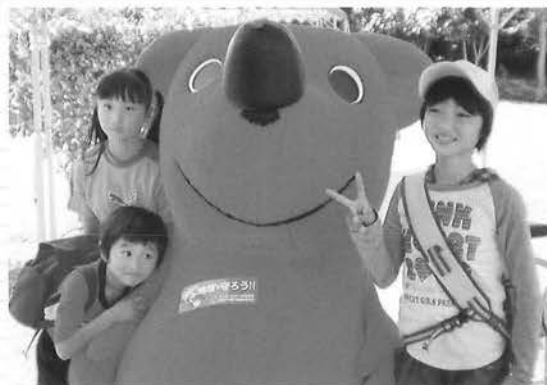
1. エコステッカーに関しましては、ほとんどのクラブにご協力戴き、当初の作成4000枚をはるかにオーバーし、5000枚の作成、配布を致しました。又、エコチェックシートも、色々なイベント会場で配布し大変好評でした。その後、学校の先生から、生徒に配りたいので、シートの現物を郵送して欲しいなどのお問い合わせがありましたので、333-C地区ホームページからダウンロードが出来る事をお知らせする事で、ライオンズのPRにも貢献出来たと思っています。
2. アワード対象は残念ながら、地区全クラブへの徹底が、時間的に不可能な為、来期への継続案として提案する事としました。

### 後期

1. 前期エコステッカー配布収益金の有効活用。

### 来期へ

地球の温暖化は、人類だけではなく、あらゆる動植物の滅亡に拘わる、地球規模の問題です。その様な環境に対する活動は、今、最も最優先すべき活動かと考えます。その為にも、是非、この環境保全活動を、来期へ継続していただけるように準備を進めていきます。そして333-C地区だけでなく、日本全体のライオンズが、世界に向けて、問題提起すべきだと考えます。幸いなことに、ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体ですので、その影響力は強力です。ぜひ、その先駆けが333-C地区となるように希望します。



## 2009冬季来日生ウェルカムレセプション



地区YCE副委員長

L 山崎 安一

この時期は、冬季派遣生壮行会、冬季受入家庭オリエンテーション、冬季来日生出迎え、夏季派遣生選考会と矢継ぎ早に当委員会の活動指数が上がります。その最後の締めがウェルカムレセプションであります。ウェルカムレセプションは12月21日に東京ディズニーランドクラブ33で行われました。複合（MD333）YCE委員会の主催であります。毎年333-C地区のYCE複合委員・地区YCE委員会・YEOB生が実質的には運営に当たっております。

今回のレセプションには、複合地区ガバナー協議会議長 L 加藤弘明、複合地区YCE委員長 L 坂井源一、各準地区ガバナー、複合YCE委員、各準地区YCE委員会、C地区YEOB生（6名）、そして来日生（9名）・ホストファミリー・ホストクラブ、また毎年ご協力を頂いている浦安LCの皆様を来賓としてお迎えし総勢約70名が参加されました。

レセプションは来賓・役員紹介そしてご挨拶に始まり、来日生の自己紹介、記念品贈呈と続き、食事を摂りながら各来日生のお国の歌を拝聴しながら和やかに時間が過ぎて行き1時間30分のウェルカムレセプションは12時30分に閉会となりました。

閉会後は21時まで自由行動となり、YEOB生と来日生がグループを作り乗り物、アトラクション、買い物等に奔走します。YEOB生・来日生には至福の時間です。一方、私どもには、特に日が落ちる時間帯ともなると冷たい浜風が身体を蝕み地獄様相を呈してきます。

パレードが終わり花火が上がる時間がなんと待ちどうしいか、体験した事がない方には理解できないと思われます。

今回は定時の集合時間21時に一応集まって来てくれました。まだ未練がある素振りです。

これから今夜宿泊するホテルのある千葉みなとの駅まで先導します。しかしディズニーランドの出口から駅までの道のりに時間がかかること、お互いに写真を撮り合い歩が進みません。

22時30分ホテル到着。人数確認・部屋に誘導・明日の集合時間確認し解散。翌日は集合写真を9時に9時30分解散。最後のホスト家庭が10時30分迎えにきて委員会解散。





4-BR

## 鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブ 結成例会開催

4-BR  
会長予定者

L 石原 孝志

日時：2010年1月31日（日）

場所：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター6F

鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブは、一昨年に地区ガバナー L 小西宗仁の声に応え、鎌ヶ谷ライオンズクラブの支部として、若手6名が集ったものが母体になりました。

その後も支部加入者を得、今期の地区ガバナー L 高田浩の基本方針「ゾーンで一つのクラブのEXTを推進、結成する」との言葉と、スポンサークラブである鎌ヶ谷ライオンズクラブ、ほか多くの方々から推薦者の大恩を受け、結成例会に至りました。

当日は寒中には珍しく麗らかな陽気の中、鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブの結成例会は、滞りなくまた華々しく挙行されました。

地区ガバナー L 高田浩をはじめ、333-C地区キャビネット役員の皆様、地区名誉顧問の皆様、数多くのライオンズクラブの皆様のご臨席を賜りました。

例会・懇親会の中で、ご挨拶や祝辞に頂いた言葉は、ライオンズヒムにある「手をさしのべよ、常に強く」の歌詞の通り、誕生したばかりの雛のような、若いクラブの面々を強く勇気付けるものでした。

鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブは平均年齢39歳と、おそらく333-C地区の中で、最も若いクラブと思われます。故に新しい社会奉仕の形や、斬新なアイデアでの活動を展開できると思われます。しかし駆け出しのクラブですので、これより皆様、先輩クラブのご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。





3R



# 柏なの花ライオンズクラブ 柏若虎支部発足会開会

3R  
幹事

L 小山 恵子

日時：2010年2月9日(火)

場所：三井ガーデンホテル柏



この度、柏なの花LCは、結成17年目に支部を立ち上げる運びとなった。

お忙しい中、地区ガバナー L 高田浩、元国際理事 L 後藤隆一をはじめ、3リジョン地区役員、及び内外の会長三役各位、会員増強関係地区委員長、キャビネット役員65名様のご来賓の出席を頂き、結成の門出を祝福して頂いた。

今期、女性会員増強委員長 L 長澤千鶴子の12名EXTにより「柏若虎支部発足」が実現した。会長 L 井坂美智子のゴングにより開会し、幹事 L 小山恵子が司会進行を行った。

「柏なの花LC柏若虎支部」は支部会長 L 長澤学、支部幹事 L 中村信次郎、支部会計 L 橋本弘子の男性8名・女性7名・総勢15名、平均年齢35,8歳の若きメンバーで結成された。

T・Tタイムも柏若虎支部の元気な歌と踊りで会場は、拍手喝采を受け、前途洋々のお披露目となった。

結びに、第一副会長 L 小田部光子より、ご来賓への謝辞と、若き支部へのご指導をお願いして閉会となった。

ライオンズクラブ国際協会333-C地区3R2Z  
なの花ライオンズクラブ柏若虎支部発足例





8R



## 君津ライオンズクラブ プラチナ支部発足例会報告

8R

地区PR情報委員

L 牧野 稔

日時：2010年2月23日(火)

場所：ホテル千成



2010年2月23日 19時よりホテル千成に於いて、君津ライオンズクラブ プラチナ支部発足例会が開催されました。333-C地区ガバナー L 高田 浩をはじめとして、地区EXT委員長 L 佐藤和子・8リジョン地区役員、及びゾーン内ブラザークラブ三役各位のご参加を賜り、支部発足例会の門出を祝福して頂きました。

このプラチナ支部は、ライオンズクラブにEXT(クラブ設立)することを目標とし、友情、相互理解の絆によって社会参加を促すことです。支部の活動内容としては、地域における青少年健全育成活動等の経費負担の少ない活動を中心として行い、また親クラブ活動の支援を目的としております。

「君津ライオンズクラブ プラチナ支部発足式」は地区ガバナー L 高田 浩・リジョンチェアパーソン L 正木 守の挨拶から始まり、ラベルボタン授与、ライオンズの誓い、地区CABより支部支援金の贈呈、スポンサークラブより国旗・例会旗の贈呈・プラチナ支部会長 L 萱野孝一挨拶・ゾーチェアパーソン L 石川元康によるライオンズローアと続き、最後に親クラブ会長 L 山口庸一の謝辞をもって、無事終了致しました。

「君津ライオンズクラブ プラチナ支部」は男性4名、女性9名、合計13名の発足ではありますが、ライオンズクラブにEXT(クラブ設立)することを目標とした支部の為、これからの活躍が期待されます。

最後になりましたが、「君津ライオンズクラブ プラチナ支部発足」が333-C地区ライオンズクラブの活性化に繋がり、地域社会の貢献に役立ち、そして、新会員のこれからの人生の「生きがい」と「楽しみ」になることを祈念し、ご報告とさせていただきます。





4-AR



# 船橋さざんかライオンズクラブ 15周年記念式典



15年前 CNを記念して造られた  
獅子頭 (材料:座布団・お椀 他)

4-AR  
地区PR情報委員  
L 青木 明子

日時：2010年 1月 31日 (日)

場所：船橋グランドホテル

15年前、大雪の中チャーターナイトを迎え、アトラクションに座布団とお椀で獅子頭をつくり、ねじりハチマキ・ハッピー姿で各テーブルの間を練り歩いた あの若々しい姿のメンバーも15年の年輪を重ね、ライオンズ道場に学び順調に成長させていただきました。

地区ガバナー L 高田 浩を始め、キャビネット役員並びに船橋市長 藤代孝七様ご列席のもと、大勢のブラザークラブの皆様のご出席を賜り、心温まる式典を盛大に挙行することが出来ました。

此処に皆様方から頂きましたご厚情に対し、心より感謝申し上げます。

### ◇ CN15周年記念事業

- ・ライオンズクラブ国際財団へ献金
- ・千葉県ライオンズクラブ カンボジア支援プロジェクト…金一封
- ・日本網膜色素変性症協会……………金一封
- ・(財)千葉県アイバンク協会……………金一封
- ・(財)船橋市 緑の基金……………金一封
- ・船橋ジュニア オーケストラ……………金一封







2R

2R  
幹事

L 湯浅 隆

## 松戸ライオンズクラブCN 45周年記念例会



日時：2010年2月25日(木)

場所：聖徳大学10号館14階「ラウンジ・ローカス」

1965年4月18日呱呱の声を挙げた松戸ライオンズクラブがCN45周年を迎えた陽春の穏やかな2月25日に聖徳大学10号館「ラウンジ・ローカス」にて記念例会を開催致しました。

ライオンズクラブを取り巻く社会環境は益々厳しさを感じる今、地域に配慮した質素で普段着の記念式典の方針が実行委員会で立案されました。来賓はRC、ZCと松戸市内ブラザークラブ6クラブの三役様にご臨席頂き、会員家族併せて50名のアットホームな和やかな雰囲気での記念例会となりました。席上チャーターメンバーのスピーチがあり草創期の社会状況や御苦勞話に45年の歴史の重さと「繁栄より存続」の言葉を会員一同心に印して、想いを新たに更なる50周年に向けて精進することを確認した例会でした。

### ●記念事業

#### I. 社会福祉法人(児童養護施設)

晴香園賛助金 金一封

東葛飾地区で唯一の児童養護施設です。さまざまな事情で保護者と生活することが困難な子供たちが生活しています。

#### II. 財団法人

千葉県アイバンク協会 助成金 金一封  
(累積助成金3,318千円)

#### III. 財団法人

松戸市国際交流協会 賛助金 金一封  
中高生英語スピーチコンテスト協賛

### ●祝宴・永年在籍者表彰





3R



# 柏グリーンライオンズクラブ 結成30周年を期に継続事業を考える



3R  
会長

L 細田 博夫

日時：2010年3月7日（日）

場所：マリアチャペル マリベール柏

柏グリーンライオンズクラブは、1980年5月10日 柏中央ライオンズクラブのエクステンションにより、3Rで三番目のクラブとして結成されました。

初代会長 L. 平川 進は結成当初52名で、今期30代会長L. 細田博夫は49名で、その間30年の会員数の増減は、48名～70名の中で動めいていた。

今期、結成30周年を3月7日に迎え〈会員会則・出席委員会〉の弛まぬ努力で新入会員、会員維持をクラブの威信にかけて頑張ってきた。

また、今回6回目の周年行事を数え、地域の発展と皆様に喜んで受け入れて貰えることを重点に計り知れない事業費とそれに費やしたアクトは歴代会長を初め、役員・メンバーが一つになった力の結集です。

「継続は力なり」と申しますが、今日まで断念をすることなく、着実に引き継がれ、地域に密着した事業を継続してまいります。

〈市民・教育委員会〉

1985年5月 第一回柏市小・中・高等学校音楽フェスティバルを開催、今期で26回目を数える。

〈LEO・YCE青少年育成委員会〉

1990年1月21日 柏グリーンLEOクラブ結成。結成20周年を迎える。

YCE生派遣(夏・冬)29名 受入生(夏・冬)21名 1981～2009年

〈社会福祉・視力ファースト委員会〉

第18回柏市ひとり暮らしの高齢者鉢花のプレゼント3,200鉢

柏市朋生園障害者施設より四季の花3,200鉢を購入 1992年9月～2010年6月

〈環境・保全・薬害対策委員会〉

献血 通算労力アクト 84,160時間

通算採血量 2,768,916CC 11980年11月～2009年8月

〈MJF1,000ドル献金〉

94名(95口) 2010年1月現在





4-BR



## 第1回新春凧揚げ大会

4-BR

リジョン・チェアパーソン

L 沢山 良一

日時：2010年1月17日（日）

場所：下総航空基地



好天に恵まれた2010年1月17日(日)に、海上自衛隊下総航空基地と共催で、第1回新春凧揚げ大会を「下総航空基地」において開催しました。

4-BRの各クラブと柏沼南・船橋東・船橋京葉LCの12クラブが中心となり、4-ARの各クラブのご協力も得て、対象を小学生(1年生～6年生)として参加を要請したところ、1,500名規模で実施することになりました。

凧揚げは、格納庫前の300,000㎡もあるエプロンで行われ、4,000㎡もある格納庫のなかでは、けんだま・はねつき・こま回し・和太鼓・バカ面踊りなどの昔ながらの正月あそびも体験できました。

また、餅つきの実演もあり、つきたての餅を食べることも出来ました。BGMとしては、「翼をください」の曲を流し会場の雰囲気盛り上がり、非常に楽しい凧揚げ大会になりました。

現在、当日撮影した映像を5分程度のDVDに編集したものを、国際本部へ送りシドニーの国際大会の開会式の前に放映されることを期待しているところです。



ナンバーワン

# No. 1

## 59名スポンサーする!

5R-1Z 千葉LC

地区名誉顧問・元地区ガバナー

### L 岡野 正義



会員増強ナンバー1と云われても実感が湧きません。

と云うのも、先ずは1983年千葉LCに入会以来27年余に亘る長い期間でのことでもあり、また関係法人支店長の転勤の都度交代会員のスポンサーになって来たこと、そして千葉幕張メッセ、千葉花見川、千葉東の各クラブの発足のお手伝いをした等の結果でもあるのですが、バブルの崩壊に伴い多くの会員が退会していることもあって大したことはしていないというのが実感です。

私は若い頃は全く仕事一辺倒で過ごして来ましたが、ライオンズのお陰で仕事以外の各方面の友人にも恵まれ、国際会議への参加等で家族サービスもすることが出来、退職後の人生も充実、健康

にも恵まれることとなって幸せに思っています。従って1人でも多くの方にも同様に幸せになって頂きたい気持ちもあって入会をお勧めするよう心掛けています。

私も高齢化して参り、これからは若い方たちに託すしかありません。また社会意識の変化もあり、クラブ例会が人を惹きつけるものであるかどうか、その在り方が問い直される時期ともなっているように思われてなりません。ゲスト招請等例会の充実、そして全員参加型の進行を模索することが必要ではないかと思えます。クラブの魅力を高めクラブライフが楽しくなれば自ずと仲間を増やしたくなるのではないのでしょうか。



# CLCPカンボジア支援

## 16校目の学校落成

4-AR・5R

CLCP理事

L 青木 明子

CLCP理事

L 松井 道雄

カンボジア王国、バンテアイメアンチェイ州オーチュラウ地区チョンハー郡の教育委員会、父母、地域住民一同より要請のあった、校舎、トイレ、井戸が完成し、その落成引渡しの為、千葉県ライオンズクラブカンボジア支援プロジェクト (CLCP) 会長 L, 林 護とそのメンバー、今回支援をして下さった、LCメンバー、9人にて2010年2月5日朝成田空港を出発した。

「ところで、チョンハー郡とはカンボジア国の何処に位置するのか、皆様には予想もつかないと思います。世界遺産アンコールワットのある、シェムリアップの町より、国道6号線を西へ約130Km(タイ国境迄約45Km)の農村地域です。

国道より地方道に入ると、50年前の日本の農道(土のでこぼこ道)を13Kmあまり走るとやっと学校があるのだ。」

飛行機をタイ国のバンコクにて乗り継ぎ、夜10時ごろにシェムリアップ空港に着き、夜食の後ホテルに直行。明日は6時30分出発との事なので、即、ベッドにダウン。

翌日、マイクロバスにて、2時間あまり、ようやく学校に到着。500人の生徒達の出迎えの中を

式典会場へ、333-C地区の子供でもあるプノンペンオーバイコンLCメンバー、地域住民1000人の歓迎を受け式典台へ、待っていた学校が出来た、俺たちの学校が出来た。おじさん、おばさん?(おねえさま!)ありがとう。

子供達の瞳には、熱い思いと感謝の光があふれていた。式典終了後、新校舎を見学し、帰路に付いた。車中では、先ほどまでの疲労感が消え、なんとなく清しい気分でした。

因みに、主たる支援LCは、船橋さざんかLC、千葉ゆうきのLC、千葉LC、千葉ポートLC、柏レインボーLC





## クラブ活動状況

市川LC  
会長  
L 矢吹 善二

### みつろう君チャリティコンサート

市川LCでは、2月5日、みつろう君チャリティコンサートを開催しました。

みつろう君は、ペン先から融けた蜜蝋が流れ出て、描いた線が盛り上がる視覚障害者用触図筆ペン。今回の益金により千葉県立千葉県立盲学校に2台目のみつろう君を贈呈しました。

会場には、盲学校の小学生の作品展と体験コーナーを設け、コンサート途中でビデオによる説明、開発者へのインタビュー、校長先生からメッセージなど、チャリティの内容を参加者に伝え続けました。

矢吹善二会長は「みつろう君の事業を50周年の中核事業として、広めていきたい」と語り、協力を訴えました。演目は市川市出身の歌手金子知里さん、さくらカルテット、市川児童合唱団のジョイントで、参加者330名ほどが楽しみました。チャリティコンサートでは、チャリティの内容を具体的にPRすることも大事ではないかと思いました。



市川パインツリーLC  
幹事  
L 斎藤 幸枝

### チャリティ茶会実施

市川パインツリーライオンズクラブ(30名)の今年度のスローガン「一座建立」の茶の精神と共に、奉仕の精神も取り入れ活動しています。

発足して3年目になりますが、9月13日に第4回チャリティ茶会を実施しました。150名の方々にご参加頂き、(財)千葉県アイバンク協会と、市川国際交流協会にチャリティ基金を贈呈致しました。スポンサークラブである市川ライオンズクラブ、元地区ガバナー及びキャビネット役員の皆様、各ライオンズクラブのご協力を頂き、盛大に実施する事ができました。皆様のご協力に感謝いたします。また、3月28日に第5回チャリティ茶会を予定しております。



我々は茶道を楽しむ仲間であり、茶道の心を通して、全員の能力を地域社会向上に向けて活動する組織として立ち上げました。茶道の伝統を保持してゆく事自体有意義な文化活動ではありますが、こうした活動の輪を社会に広め、これまで茶道に関心のなかった人にも茶道文化の良さを知らしめ、茶道を通じて、地域社会に貢献できればとの思いを一致団結し、これからの活動の中で、会員の増加を図り、活動を推進して参ります。

行徳リバーサイドLC  
会長  
L 谷島 重夫

### CN. 10周年に向かって

当クラブも結成されて9年目、紆余曲折の思いを体験しながら、10年の節目を迎えんとしています。微弱な体制ではありますが心を和して懸命に活動を積み重ねる我が愛するクラブメンバーの活躍の一端を紹介させていただきます。

全員参加、全員発言、テールツイスター中心の楽しい例会、円滑に運営する為の理事会の定着、など和気あいあいの昨今の状況です。

- 着実に継続実行しているアクティビティー(奉仕活動)
  - チャリティーボウリング大会…年2回
  - チャリティーゴルフ大会…年1回
  - いちかわ市民まつりチャリティーバザーの参加…年1回(秋)
  - 愛の献血活動(日本赤十字千葉県支部)開催…年2回
  - 親子写生大会 市川市立妙典小学校…年1回(春)
  - 青少年育成地元小学生サッカー大会の後援…(夏)
  - ダメ、ゼッタイ薬物乱用防止教育講座…年1回(予定)
- 各種活動に全員で参加。例会に全員で参加。この事が組織強化・拡大につながる基本であるとの合い言葉に進めております。特に献血活動開催は、午前と午後に参加メンバーを割り振り、必ず友人・知人共々参加しております。又、街頭での呼びかけについての活動は、市民の方々から激励の声をかけていただいております。9年間連続地区で開催してまいりました献血活動に対し、2009年10月28日、日本赤十字社千葉県支部よりクラブに対し感謝状を受け、更にはがんばっていかうとの意気に燃えております。又、親子写生大会につきましても、父兄の方々、学校側からも非常に喜ばれており、私達メンバーの働きがライオンズクラブ発展の一助になっている事を思う時、これから先、日々新たな前進あるのみと思ひ、CN.10周年に向かって頑張って参ります。



2R-1Z

松戸グリーンLC  
会長  
L 渡辺 貞広

### 献血広報PR活動の実施

昨年11月28日、本年1月9日と2回、献血広報PR活動を松戸献血ルームPuraを中心に松戸駅西口、東口で広報PR活動を行いました。昨年の広報PR活動は折りしもの新型インフルエンザの為か、受付人数採血者数共に例年を多く下回ってしまいました。諸行事が相次いで中止の中ではまずまずの参加者でした。1月の献血者数は例年並みに戻ったのはインフルエンザが小康状態の為なのでしょうが、大勢の方が協力頂きました。駅前PR活動の為、ポケットティッシュの配布を会員と行いましたが松戸市に献血ルームがある事を初めて知った市民も多く、広報活動としての役目は大きいものを感じました。当日、会員はお揃いのベンチコートで寒さを凌ぎ広報PR活動に奉仕しました。



2R-2Z

流山LC  
会長  
L 伊藤 實

### 第18回流山ロードレース大会に協賛

流山ロードレース大会は、今年で18回目を迎えた、「健康都市宣言のまち流山」の新たな顔になりつつあるイベントです。つくばエクスプレス「流山セントラルパーク」駅前をスタート・ゴールに、起伏に富んだ10kmと2kmのコースが用意され、約2,100名の参加者が挑戦しました。幸い好天に恵まれ、参加者は本格的に走る者や楽しみながら走る者など、ひと時を元気に楽しく過ごしました。流山ライオンズクラブは第1回からこの大会を金銭的に支援しているほか、事業資金獲得のために軽食販売を行い、参加者から喜ばれております。



### 第31回流山市民まつりに協賛

流山市民まつりは、今年で31回を数える、秋の流山の恒例行事です。会場は流山市総合運動公園で、福祉会場を併設するとともに、市民健康まつりも同時開催され、市民を中心に約2万

人が足を運びました。多くの出店の中でも流山市と姉妹都市や友好都市の関係にある相馬市・信濃町・能登町・北上市の各市町の出店は、特徴ある物が目立ち、来場者から好評を得ておりました。流山ライオンズクラブでは薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンを行い、キャラバンカーを展示して運動を盛り上げました。来場者は昨年の800人から1,010人に増え、関心の高まりを感じました。加えて、軽食販売を行って事業資金獲得に努めました。なお、ここでの収益金の一部を、流山市子どもの読書推進の会主催の「第4回音読・朗読発表会」共催事業に使わせていただきました。



2R-2Z

野田LC  
会長  
L 高木 次雄

### 快晴の中、クリーン&ウォーキング

2009年11月28日(土)、「クリーン&ウォーキング 将門伝説を歩こう」を実施した。参加費は無料。集合場所は野田市木野崎の前浦イベント広場・多目的広場・芝生広場(通称:木野崎スポーツ公園)。朝9時受付開始、10時スタート。二百数十名の参加者には、日ごとに深まる秋の中を三ツ堀里山自然園へと向かいながら、ゴミを拾っていただいた。ゴミは里山自然園の南側入口付近で回収。用意したおにぎりとお茶を差し上げた。参加者はそこでしばらく休憩。その後、自然園の中を散策、北側入口を経てスタート地点へと戻り解散した。

三ツ堀里山自然園は「郷土の自然に根ざした良好な自然空間を保全すると共に、来園者のみなさんが自然と触れ合い、憩い、学習できる場を創る」ことを目的に野田市が整備したもので、60種近い野鳥が確認されており、カワセミなどを撮影に訪れる写真愛好家も多いのだが、聞いたことはあるが実際には歩いたことがない市民も多く、参加者の中にも今回が初めてという方がおられた。今回の「クリーン&ウォーキング」では、文字通り、自然と触れ合い、憩いながら、しかも環境美化にも一役買っていただけたということで、大変良い天気の中、充分お楽しみいただけたのではないと思う。ご参加いただいたブラザークラブの皆様にも、あらためてお礼を申し上げます。

しかし、コースの下見をした際にはほとんどゴミは見あたらなかったのに、予想以上にたくさん集めていただいたのには驚いた。



3R-1Z

我孫子LC  
幹事

L 松下 勤

## 障害者施設「あらかき園」へサンタのプレゼント

我孫子ライオンズクラブ40年余りの歴史の中で継続アクティビティが5つあります。

1. 青少年育成のための我孫子市少年交流サッカー大会支援
2. 盲導犬育成募金活動
3. 日本赤十字事業への協力で献血活動
4. 新入学児童の交通安全を願って我孫子市ヘラントセルカバーの贈呈
5. 障害者施設「あらかき園」への慰問

今年度も去る12月24日 我孫子市あらかき園の年忘れの会に、メンバー6名がサンタクロースに扮して、プレゼントを持って慰問しました。プレゼントは美味お菓子の詰め合わせ。今年の入園者は77名。

当日は12時に例会場に集合して7種類のお菓子をバックに詰める作業をしました。

お菓子はメンバーの一人、L舟津が健康に良い物として調達を引き受けてくれました。

14時半サンタクロースことメンバー6名が入園者・父母・職員が待ちかまえるあらかき園に到着。歓迎の拍手の中、会場へ呼び込まれました。

松下幹事が挨拶後、プレゼントをサンタが一人一人に手渡して差し上げました。入園者代表から感謝状をいただき、松下幹事が答礼の言葉を言い、又来年も必ずサンタが来る事を約束して会場を後にしました。

さまざまな障害に立ち向かい、苦楽を共にする入園者と父母の皆様にはささやかではありますが心の交流の良薬になる事を願ってやまない。又来年もやらなければと決意を新たにしました。



3R-2Z

柏中央LC  
チャリティー実行委員

L 田口 恵一

## 秋天紅葉の筑波CCでチャリティゴルフ大会を開催

恒例のチャリティーゴルフ大会を錦秋の10月13日、茨城県の筑波カントリークラブで開催した。これは青少年交換事業 (Youth Exchange) の資金を獲得するための事業で17回を数える。

大会々場の筑波CCは昭和34年開場。高松宮殿下が始球式をされた名門コースだ。日本女子オープンを始め数々のプロ、アマのトーナメントが開催されている。

美しい松林でセパレートされたコースは全体的にフラットだが、曲げたり要所に配置された深いバンカーに入るとリカバリーが難しい。

大会には43組172名の参加をいただいた。市内の各クラブのほとんどがチャリティーゴルフ大会を開催しており、ここ近年は参加者の勧誘が厳しい環境となっている。姉妹クラブの長岡柏LCからは、小野塚前会長、佐藤第一副会長、楚山幹事の幹部ほか五名の八人が参加された。

今年も日の出前の早朝出発に日帰りコースという強行日程での来柏には恐縮するばかり。そんな過酷な状況を背負ってのプレーなので、長岡柏LCメンバーの成績については触れない。





### 児童が感動する「薬物乱用防止教室」開催！

柏市の沼南地区(旧沼南町)には全部で8校の小学校がありますが、柏沼南ライオンズクラブでは、その全ての小学校で薬物乱用防止教室を開催するという意気込みで、昨年5月から資料を携え全ての小学校と市教育委員会を訪問しました。

その後も、機会をとらえては校長先生、教頭先生や養護教諭に何度もアプローチを続けていきました。クラブ内では、いつ依頼があっても対応出来るよう、例会のたびに練習を繰り返し、また、いざ本番の日に急な仕事が入って参加出来なくなるライオンもいる事を想定しダブルキャストでいつでも代役をこなせるよう、そしてDVD、小道具や台本等もスペアを用意し準備万端という時に、柏市立高柳小学校から12月8日(火)4時間目の授業でとの依頼が入りました。

今回は地区ライオンズクエストのL仙田秀一委員の(3R内の各クラブも参加出来るようにとの)提案で、3R内11クラブから13名、キャビネット役員2名に応援参加していただき、児童(6年生)120名、PTA4名、教職員15名そして柏沼南ライオンズクラブ全員の参加で行われました。

全ての挨拶は1分以内に、DVDの上映15分、CD-ROMを使つての解説10分、メンバーによる寸劇10分、まとめ5分とテンポ良く進み、楽しく学べる意義のある教室となりました。最後に全員で「ダメ。ゼッタイ。」を3回唱和し予定通り45分で終了しました。その後1月12日(火)には手賀



東小学校、1月22日(金)には手賀西小学校、2月25日(木)には大津ヶ丘第二小学校、3学期中に風早南部小学校と続々と依頼が入っています。

ライオンズクラブの薬物乱用防止教室は、取り締まる立場の警察や薬学的立場の薬剤師さんのそれと違い(地域のおじさんおばさんである)ライオンズクラブメンバーがそれぞれの役割を担当し全員参加で行われ、児童に薬物に関する正しい知識とキッパリと断る勇気そして多くの感動を与えています。

### チャリティーバザー開催・支部発足15名誕生

柏なの花ライオンズクラブ(井坂美智子会長)は9月27日(日)柏駅東口ダブルデッキに於いて資金獲得事業としてチャリティーバザーを開催しました。前日値札付そして当日朝の10時からメンバー一丸となって呼び込みを始め12時には完売致しました。

又、当クラブは結成17年目を迎え支部発足を旗揚げし去る2月9日に三井ガーデンホテル柏で「柏なの花ライオンズクラブ柏若虎支部」発足会を挙行了しました。会長を始め地区女性会員増強委員長 L 長沢千鶴子の熱心な指導のもとメンバー全員の協力で結成されました。当日は地区ガバナー L 高田浩を始め元国際理事 L 後藤隆一、地区役員33名が列席しました。若い虎15名が誕生し、これからライオンに成長していくことに期待し、皆様のご指導ご協力の程お願い申し上げます。





## クラブ活動状況

4-AR-1Z 船橋LC  
幹事

L 高橋 弘明

### 林 隆三「賢治童話の世界」

近隣クラブの皆様の多大なるお力添えにより船橋ライオンズクラブの資金獲得アクト『林隆三「賢治童話の世界」』は観客600余名を集め無事成功いたしました事、深く御礼を申し上げます。

当日の会場には色々な地域の『読み聞かせの会』の方々が開場の2時間も前に並ばれ、その熱意にメンバーは少しばかり胸を熱くしながら幕は明けました。

花巻弁で宮沢賢治の童話を語る林隆三さんは、クラブメンバーと挨拶を交わした時と打ってかわり、俳優としてのとしての「プロ」の顔を見せ600人の観衆をあっという間にイーハトブに連れて行ってくれました。このあとのピアノの伴奏や歌には多くの方がため息をつかれたのではないかと思います。アンコールの場面では当クラブのL松本が林隆三さんとプロ顔負けの掛け合いをしていました。L松本の後日談によると、林隆三さんから『昨日はお疲れ様でした、今度お食事でも…』と電話が有り、何日かが過ぎましたが残念ながらその後音信不通…ということでした。やっぱり『プロ』はすごい。



4-AR-1Z 船橋ポートLC  
会長

L 大塚 征夫

### 船橋市民マラソン大会でお汁粉を無償提供

上記マラソン大会は、毎年秋に開催されている。

船橋教育委員会が中心となって主催し、我クラブはクラブ設立以来、協賛者としてお汁粉を無償提供することで長年支援・参加している。

2009年度は11月14日(土)に運動公園周回コースで小雨の中開催され、3歳の幼児から幼稚園生、小学生、中学生、高校生、父兄、大人、71歳のお年寄り、市民約900人の男女が参加し、14種目を争った。

我々は朝早くから会場に出掛け、特設テント内でお汁粉約1,000人分を用意し各種目が終り次第、参加者に振り舞える様準備した。

競技が始まり、走り終えた参加者は次々と我々のテントに駆け付け、用意したお汁粉を“美味しい”、“美味しい”とか“有

難う御座います。”等々と言って大変感謝し食べ、マラソンの疲れを癒されていた。

我々はこれらの言葉を聞き、来年も又、美味しいお汁粉を“ We serve ”で提供しようと励まされた。



4-AR-2Z 船橋さざんかLC  
会長

L 宇呂 弥栄子

### 期待されるライオンズ活動を目指して

さざんかライオンズの主な活動をご紹介します

- ①カンボジアに小学校建設
- ②日本網膜色素変性症協会支援
- ③老人施設奉仕(年14回)・老人施設美容奉仕(年10回)
- ④知的障害児施設訪問と1日奉仕(年2回)北総育成園
- ⑤船橋市花と緑のジャンボ市(年2回)施設へひざ掛けプレゼント
- ⑥船橋ジュニアオーケストラ支援(年2回)
- ⑦チャリティーディナーショー
- ⑧チャリティーバザー
- ⑨チャリティーボリング大会
- ⑩子クラブ「柏レインボーLC」支援
- ⑪市・緑の基金寄付
- ⑫献血協力年7回 日大習志野

私達のクラブは15年前、船橋ポートライオンズクラブのスポンサーにより、千葉県で2番目の女性ライオンズクラブとして誕生しました。「きめ細やかな奉仕の輪を広げよう」をスローガンに奉仕活動しております。本年度「柏レインボークラブ」をスポンサーさせていただきましたことは、大変記念すべきことでした。

15年を新たなスタートに皆さまに期待されるライオンズになるようメンバー一同力を合わせます。



鎌ヶ谷LC  
幹事  
4-BR-1Z L 藤田 次男

### 第30回鎌ヶ谷市中学生弁論大会開催

継続は力なりといいますが、鎌ヶ谷市中学生弁論大会も鎌ヶ谷市教育委員会と共催で、今回30回目の記念すべき大会となりました。

2009年10月21日(水) 鎌ヶ谷市総合福祉保健センターに於いて午後2時から開始しました。鎌ヶ谷市には5校の中学があり、各校から2名の発表者を選出し10名で行われます。しかし、今回は新型インフルエンザのため第三中学校が学校閉鎖となったため、発表者と随行者は急遽欠席となり担当の先生のみ参加となり、発表者は8名となりました。

6分間の持ち時間のなかで社会のこと、学校のこと、部活のこと等さまざまなテーマについて情熱をもて語ってくれました。親が梨園を営んでいる発表者が、将来自分が引き継ぐ話しを昨年に引き続きしてくれ、地域がら興味を持てる話しでした。

成績発表の後、発表者と学校に図書券を贈呈しました。欠席となった第三中学校にも図書券を贈呈しました。

最優秀賞を獲得した発表者には、高校生になってからYCEとして鎌ヶ谷市と姉妹都市であるニュージーランドのワカタネへ派遣する権利を与えております。これまでYCEとして9名の派遣を行っております。



船橋北LC  
PR広報委員長  
4-BR-1Z L 南野 昇

### 船橋北ライオンズクラブの一年

当クラブは、L 大谷会長のもと地元船橋市を中心に活動しています。7月には新入会員4名を迎えました。会員同士の交流のため、8月は納涼例会、11月は皇居見学(移動例会)を行った他、当クラブ限定で広報紙(「かわら版」)を発行しています。年4回発行する「かわら版」は、毎回数名のメンバーに、自己紹介、健康、仕事など自由に寄稿して頂いています。地元での奉仕活動としては、三咲小学校での「二和福祉まつり」で献血を呼びかけ多くの方々のご協力を頂きました。坪井中学校では「薬物乱用防止

講演会」を行いました。

12月のクリスマスには、福祉作業所「太陽」を訪れ、サンタクロースに扮したメンバーが子どもたちにプレゼントを配りました。1月は4-BRの「新春凧揚げ大会」(海上自衛隊下総航空基地)に加わりました。二和向台駅周辺の清掃やチャリティーゴルフ大会も行い、楽しく奉仕活動を続けています。



習志野中央LC  
広報委員長  
4-BR-2Z L 矢崎 勝彦

### 駅前歩道に記念プレート設置

2009年4月12日開催した、習志野中央ライオンズクラブ 認証25周年記念特別例会における記念事業のうちの一つに、京成大久保駅北口交差点の市道歩道上にモニュメントとなる「駅前案内表示物銘板」(写真左)を設置して習志野市に寄贈することが発表されました。

その後、設置場所が習志野市のハミングロード再整備計画として位置付けられ、駅北口第二自転車等駐車場と駅前小公園との移設工事等における地元関係者との調整等を経て、この度、完成の運びとなりました。

2010年2月24日習志野市長をはじめ関係各位の出席のもとで「学園おおくほ」記念プレート除幕式(写真右)を行い、漸く市民に披露されることになりました。

このプレートは、前会長L 柏木清孝がNHKドラマ「坂の上の雲」に登場する秋山好古大將が率いた陸軍第一騎兵旅団のあった地元大久保の歴史と現在の文化と学園大久保をイメージしてデザインされたものです。

毎日道行く人々が、このプレートに目をとめて「まち」に親しみをもってもらえるよう願っています。





## クラブ活動状況

千葉LC  
5R-1Z テールツイスター  
L 細川 義政

### 台北県LC創立45周年記念祝賀会への出席報告

日時：2009年12月10日18：00

場所：台湾台北縣三重市

出席：主催主席郭萬順會長率いる台北縣・淡水等近隣・姉妹・友好LCから合計約560名(千葉LC一清水義雄、清水和子、中村央子、細川義政)

開会、国歌斉唱(台湾、フィリッピン、日本)、L旗敬礼、祝辞、記念品の彼我互贈・余興と順調に進行し閉幕した。余興には全員参加を思わせる位の飛び入りがあり、その熱気は本大会の成功を更に強く印象づけた。

千葉LC出席者は本大会に於いて中尾會長の祝辞をL 細川が代読・L 清水が前会長として祝辞を述べ・記念品贈呈及び受領を行った他、時に応じ全員で獅子吼したりして、本祝賀会出席の目的を完遂したものと思う。



千葉幕張メッセLC  
5R-1Z 会長  
L 石井 康弘

### 千葉マリーンズ杯争奪選手権大会

2009年9月19日、20日の両日で第12回千葉マリーンズ杯争奪選手権大会が千葉マリンスタージアムで開催されました。千葉市少年軟式野球協会、千葉市、千葉市教育委員会、千葉ロッテマリーンズ他、関係各位の絶大な協力と、当クラブのメンバーが総力を上げて行うアクティビティです。

この大会は千葉市、習志野市少年軟式野球協会、連盟に加盟している全ての選手が出場することを目標とし、且つ努力している選手に陽をあてて努力をする者が報われる大会です。何といてもプレーが終わり表彰状、トロフィ、メダル等をそれぞれの選手に授与をする時の少年の目の輝きが、誇らしくもあり大変清々しさを感じ、今後もこの千葉マリーンズ杯を続けていこうという気持ちの原動力になります。

最後に、参加選手の感想の一文を紹介したいと思います。

「夢のマリンスタージアムで試合が出来た事に感謝しています。そして他のチームのみんなと仲良くなり、一緒にプレーが出来た事が最高の思い出になりました。ほくは、これからもっともっと野球がうまくなるように一生懸命練習したいと思いました。すごく楽しかったです。本当にありがとうございました。」



千葉東LC  
5R-1Z 会長 第1副会長  
L 中村 八重子 L 嶋田 建弘

### 若葉区民まつり支援奉仕活動

2009年11月1日千葉市若葉区千城台公園で開催された「若葉区民まつり」に当クラブの会員6名が朝8時から他団体からの支援者と一緒に招待者、役員、舞台出演者に配布する弁当、記念品の仕分けと配布作業をしました。

私達は地域密着型の奉仕活動をめざしてクラブを結成して3年目になり、結成以来継続して加曾利貝塚での古代住居跡の復元作業、都賀駅前清掃奉仕活動、千城台駅前清掃奉仕活動の活躍ぶりが評価されて若葉区民まつり実行委員会並びに若葉区役所地域振興課より若葉区民まつりの支援を要請され昨年より当クラブの会員が奉仕活動に参加しました。今回は実行委員会へ委員の派遣要請があり第1副会長が総務部に所属して5月の総会から10月まで数回の会議に出席して企画、運営に協力しました。又記念品のタオル等の購入資金として5万円を協賛しました。

当日は晴天に恵まれ主催者発表で5万人の来場者があり、フリママーケット、舞台演技、区民音頭にあわせ地域婦人団体の踊りで大変盛り上がりました。



5R-3Z 市原グリーンLC  
会長  
L 山本 坤女

### 市原グリーンライオンズクラブレポート

市原グリーンライオンズクラブは平成12年6月に発足した、女性によるクラブです。過去には会員が3名まで減り、クラブの存続自体が危ぶまれましたが、メンバー各自が会員獲得にたいへんな努力をするとともに、親クラブ(市原ライオンズクラブ)のご支援もあり、現在、11名の会員が在籍するまでになりました。

平成20年12月には、市原市五井地域の暮れの一大イベントでもある五井大市におきまして、当クラブ主催の献血を実施いたしました。寒さ厳しい中、多くの方が献血にご協力くださいました。そして、昨年12月で大市での献血は2回目となり、私達の活動もようやく軌道に乗ったところです。

また、今年2月には結成10周年の記念事業として、八幡スポレクパークへ桜の苗木を寄贈しました。山本会長の『和気あいあい奉仕の輪!』の方針のもとに、これからもメンバーが一致団結してまいりたいと思います。



6R-1Z 成田グリーンLC  
会長  
L 小泉 吉則

### メガ献血事業

1月21日・天候曇り、第20回成田グリーンLC主催のメガ献血事業を成田市社会福祉館にて実施致しました。

「メガ献血」というネーミングは、千葉日報に掲載されたタイトルで、県下の献血量を20年にわたり実施して来たからだ!!!今年、その実績が評価され市の表彰も受賞致しました。

当日は、メンバー25名が朝8時に集合し、駅から会場

までの道の両脇に「本日献血日」と書いた旗を200本立てました。献血車も6台来て頂き、600名15万mlを目標に始まりました。本当に、毎年来てくれる人や、当日、



足を運んでくれた方に、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。夕方4時半まで行い、目標には、達しませんでした。本当に有難う御座いました。



6R-1Z 成田平成LC  
会長  
L 村嶋 照等

### 恒例チャリティーディナーショー(資金獲得事業・LCIFに寄付)

成田平成ライオンズクラブ恒例のチャリティーディナーショーを平成21年11月23日成田ビューホテルにて行いました。当日は188名の参加を頂き、20の円卓にて和気あいに食事をしながらショーを見て頂きました。今回の催しは神田外語大学フラメンコ舞踏部「LAS BAKANDAS」によるフラメンコショーを行いました。ほとんどの方が初めて見るフラメンコショーで1曲終わる毎に大拍手、中にはスタンディングオベーション、大喝采でした!

終了間際、6Rの平山リジョンチェアパーソンのカラオケが飛び出て益々盛り上がりました。ビンゴによるチャリティーも予想以上に集まり収益金は後日LCIFに寄付させて頂きました。





## クラブ活動状況

富里LC  
6R-1Z IT委員長  
L 寺田 裕之

### 第一回献血を実施

2009年12月25日(金)、富里市庁舎前で、富里クラブ今期第一回目の献血事業を行いました。

当日はとても寒い日だったのですが、88名の提供者による22500mlの採血量を確保いたしました。

慢性的に輸血用血液が不足していますが、近年は献血率の低下も著しく、特に若年層(10~20代)の献血率低下が大変深刻で、献血経験のない若者は、その後の30代以降も献血しない傾向が強いのだそうです。富里クラブとしては、事前の周知のためクラブ会員が直接商店街などに出向いてポスターなどの掲示とパンフレットの説明を行っており、特に若年層の集まる場所や、献血会場を中心にドーナツ型に配布する事などで、より多くの地域住民に献血事業の現状と重要性を認識していただくように配慮しております。

今回は、2010年2月17日(水)、富里市日吉台のスーパーヤオコーさんにて行います。この地区ニュースが発刊される頃はすでに終了しておりますが、これからも献血量の確保と献血参加者を増やすために微力ではありますが尽力して参ります。



下総LC  
6R-1Z PR情報担当  
L 吉江 浄善

### 地域環境美化活動(カーブミラー清掃とゴミ拾い)

○カーブミラー清掃・さる平成21年10月12日(月)体育の日であったが「背筋を伸ばしてカーブミラー清掃」午後2時旧下総町役場駐車場にメンバー12人集合、4班編成(1班3人)軽四輪車に清掃用具を積み、ライオンズ桃太郎旗「只今奉仕活動中」を秋風にたなびかせ一斉に出動、県道・市道のカーブミラー100基を鏡のように清掃、台風などの汚れもスッキリ住民から好評。

○ゴミ拾いクリーン作戦、同年11月18日(水・第3定例会)

に実施、出動13人、県道成田~佐原線・滑河~横芝線、特に滑河~横芝線は成田空港への通勤車・ダンプの往来が多く、ゴミ・コーヒー缶・などゴミ袋(大)10袋を集積する。この日は県道滑河地先沿い。

○滑河観音(坂東28番霊場)植木市があり大勢の参詣客には「ライオンズ桃太郎旗」とライオンズユニホーム、ジャンパーが大変眼にとまり、ライオンズの奉仕のPR、効果が多かった。この両環境美化運動は本年・平成22年3月には、小・中学校周辺を重点に実施「清々とし交通事故など無い入学式を迎えたい」と成毛彦隆環境保全委員長談。



栄町LC  
6R-1Z 会長  
L 薄田 文三

### 水辺クリーン作戦

印旛沼浄化促進運動の一環として、「水辺クリーン作戦」を10月17日(土)に栄町の水道の源である、長門川の両側のゴミ収集作業を行いました。

栄町ライオンズクラブが主催で、栄町役場環境課の呼びかけがあり、10団体の協力 90人の参加者がありました。

4班に編成、各班1.5kmの距離をゴミ(主に飲料水の缶・ペットボトル)収集を行った。9時から2時間の間に約320kgのゴミを拾い、又自動車のタイヤ・家電・自転車等の大型ゴミも多く、最終的には2トン車一杯になりました。

この作業風景を近くの住民、及び付近の通行者が見て「ポイ捨て」は止めようと思ってくれば、我々は大変嬉しく思います。

この作戦は今年で14回目ですが、今後も年1回皆さんに協力をお願いし、住民に美化を訴えていくつもりです。

当日参加下さいました、団体・個人の方々には深く感謝申し上げます。



6R-2Z

佐倉LC  
会長

L 椎名 俊治

### チャリティーボウリング大会他

2月18日、午前に心身障害者福祉作業所よもぎ園・南部よもぎ園、午後に印旛学童クラブあかとんぼを招待して、チャリティーボウリング大会を佐倉パークレーンで行いました。蔵佐倉市長も応援に駆けつけて下さいました。毎年、この日を楽しみにしている福祉施設の方々の満身で喜びを表現する姿、笑顔を見ると、ライオンズクラブ活動の素晴らしさを、改めて実感いたしました。一般社会と余り接触の無い方々を、佐倉ライオンズクラブは、出来る限りサポートして行きます。

1月31日、佐倉市役所1階ロビーに堀田正隆公、タウンゼント・ハリス公像を設置しました。両分の業績を、広く市民に呼びかけを行いたいと考えての事です。同像は佐倉城公園に佐倉ライオンズクラブが設置したレプリカです。佐倉市役所に立ち寄った際は、是非御覧下さい、又、佐倉市役所駐車場中央に有る交通標語の3面看板の張替え作業も同時に行いました。両作業共、クラブ員だけで行いました。皆様お疲れ様でした。



6R-2Z

佐倉中央LC  
会長

L 密本 高志

### 冬季YCE生の受け入れ

私たちのクラブでは、今期12月27日から1月6日までの期間、冬季YCE生の受け入れをしました。マレーシアから来た17歳の女性でした。

滞在中、観光では浅草や東京タワーなどに行き、バレエ（白鳥の湖）の鑑賞にも行きました。また、日本の年末年始を体験していただくこと、餅つきや年越し蕎麦を打ったり、除夜の鐘を鳴らしたりしました。とても楽しん



でいただけたと思います。

我々の地元、佐倉市が国際都市として世界のYCE生を受け入れることで、多くの若い留学生が日本に来ることができます。日本の文化や日本人の素晴らしさを共に生活することで、理解を得ることと信じております。

当クラブではこれからもYCE生の受け入れを積極的に行っていきたいと思っております。



6R-3Z

四街道中央LC  
会長

L 高木 充利

### 「天豆」の種蒔き

当クラブの主要な資金獲得活動のひとつに天豆の栽培・販売がある。10月28日借用している「一耕園」で、今年も天豆の種蒔きを実施した。好天のもと、慣れない農作業に悪戦苦闘の連続。直線に作ったはずの畝が、微妙な曲線を描いたりしても、汗の結晶だからと笑ってごまかす。

作った畝には、天豆の種を一粒一粒りっぱに育つよう心を込めて蒔いていき、節々の痛さも忘れるほどの満足感に浸ることができた。快い汗を掻いた後は、恒例の反省会である。土の作り方、種の状態はどうだったか等々、意見交換しながらのビールは格別のものがあった。

丹精込めて種蒔きした天豆は5月頃収穫するが、販売して得た資金は青少年健全育成のために使われることになる。





## クラブ活動状況

銚子LC  
7R-1Z PR情報委員長  
L 小林 康郎

### ライオンズクエスト活動中

銚子ライオンズクラブ(L 篠塚和男会長)では、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)を活用して、青少年育成プログラム、ライオンズクエストを、銚子市立第一中学校(田中実校長先生)で、7月にライオンズクエストセミナー。8月にライオンズクエスト校内型ワークショップを実施して頂きました。

今回、11月4日にライオンズクエスト単元6授業8「誘いを断る」(薬物乱用)を、2年生4クラス127名の生徒に、総合の時限を利用して、各クラスの先生方が、スキルアップを取り入れた素晴らしい授業をしていました。

11月6日は、「薬物乱用防止教室」を2年生全員が、学校体育館に集合して行われました。

さらに、11月16日には、「銚子市教育委員会学校訪問参観」に道徳のライフスキル授業「適切な意思決定」という題材で行われ、3学年12クラスで、先生方が一生懸命に生徒達と授業を行っている姿には、感動するばかりでした。

銚子ライオンズクラブでは、11月4日に6名、11月6日に7名、11月16日に10名の三日間で23名のクラブメンバーが、参観させて頂きました。メンバーからは、今後さらに、ライオンズクエスト活動の輪を広げて行こうと確認し合いました。



八日市場LC  
7R-2Z 青少年健全育成委員長  
L 高橋 瑛

### 平和ポスターコンテスト

ライオンズクラブ国際協会が希求する平和と国際相互理解を図る目的で、1988年に国際平和ポスターコンテストが始まり、今年で22回目を迎えた。

八日市場ライオンズクラブは、その趣旨に則り、第2回大会より連続参加をしている。

今年のテーマは、「平和が生み出す力」で、匝瑳市内の小学校から85点の力作が出品され、

その中から5点を選出地区ガバナー宛に提出した。



総武中央LC  
7R-2Z 情報委員長  
L 鶴沢 高志

### YCE生サマーキャンプ協力と近隣小学校対抗駅伝大会

7月31日(金)~8月3日(月)に主会場を山武市蓮沼ホテルサンクチュアリで開催され、我がクラブの地域でもあり、8月1日、2日を受け持ち協力させていただきました。

1日は、我がクラブのメンバーが、宮司を務めている金刀比羅神社に正式参拝にて玉串奉奠を全員で行い、地元小学生による巫女舞を観賞し、参集殿にて、子供達と折り紙等、日本の文化に触れていただきました。

2日は、朝から蓮沼南浜海岸にて楽しみにしていた地曳き網を皆で力を合わせて曳きました。天候があまり良くなく大漁とはなりませんでした。YCE生は、古くからの曳き法に興味を持ち大変喜んでくれました。

また、11月28日(土)には、当クラブ主催の第26回近隣小学校対抗駅伝大会を行いました。新型インフルエンザの影響で中止の可能性もありましたが、参加校15小学校あり、5年生の部及び6年生の部にて300名の参加にて大熱戦又、大接戦の大会にて終了することができました。





栗源LC  
7R-2Z 会長  
L堀越 一元

### 保育園、園児との「ちっちゃなふれあい」

2月24日、連日続いた寒さが一転して気温はグングン上昇、陽光うららかな日となりました。毎年欠かさずに行ってきた年に一回の保育園の「餅つき大会」。ここは香取市立栗源保育園、園児数(112名)今年で22回目の開催となります。「遊戯室」に大きなブルーシートが敷かれ、大勢の園児が周りを囲んでいます。園児達の「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声、そして僕も、私も、と後から後から押し寄せる園児達と「杵」を振るライオンズメンバー。そしてお母さん方、先生の作った数種のお餅を園児、ライオンズメンバー、皆で食べる味は最高でした。

こんな「ちっちゃな」触れ合いでしたが、この触れ合いを、いつまでも続けていきたい、そして願わくば、この子達の心の中に永くとどめ置き、数十年後この中から、何名かのライオンズマンの誕生を切に願うものである。



飯岡LC  
7R-3Z 幹事  
L嶋田 一豊

### 飯岡ライオンズ公園清掃と植栽

飯岡ライオンズクラブでは、地域内の奉仕活動として、年4回のライオンズ公園の草刈清掃と年2回の花壇への花の植栽を行っています。

12月12日(土)に、その3回目としてライオンズ公園の清掃活動を実施しました。

ライオンズ公園は、食彩の宿いおか(旧国民宿舎飯岡荘)の前にあり、眼前には雄大な太平洋が広がり大変素晴らしい景色の中にあります。また、公園内には飯岡ゆかりのちばてつやさん作「あしたのジョー」の像もあり、花壇

には四季折々の花が咲き、市民の憩いの場となっております。

当日は、メンバーの協力で草刈り作業、空き缶、ビニールごみ等の回収作業により、トラック1台分のごみを回収しました。

次回は、6月に予定しておりますが、これからも地域への奉仕活動として積極的に続けていきたいと思っております。



干潟LC  
7R-3Z 会長  
L柴田 淳一

### 古典芸能「狂言」鑑賞会児童・生徒に日本の良き文化を

地域内の小・中学生に日本の古典芸能「狂言」の鑑賞会を12月11日(金)午前、午後と二会場で開催しました。将来を担う子供たちに日本の良き伝統文化の心を認識していただく事を期待しながら開催したもので、大蔵流能楽師、大蔵千太郎氏と吉田信海氏を迎え上演して頂いた。演目は教科書にも載っている附子(ぶす)と柿山伏(かきやまぶし)で上演前と上演の間を利用して「狂言」についての歴史から内容の説明、児童生徒の代表を舞台上げて能衣装を紐1本で着付ける方法の指導、又子供たちからの色々な質問に応答するなどの1時間余り、興味深く楽しそうな顔・顔、大勢参加された保護者の方々からもクラブに対しての感謝の伝わった有意義な時間でありました。





## クラブ活動状況

銚子ウエストポートLC  
会長  
L 宮内 正寿

### 「第5回チャリティーボーリング大会開催」主催

“不景気なんか吹っ飛ばせ”とばかりに見事なボウルさばきに快音が鳴り響いていました。

11月23日(月)銚子ウエストポートライオンズクラブ主催による「チャリティーボーリング大会」が銚子エスレーンにて開催されました。一般市民やチビッコたちも…。参加293名がはるかかなたのピンを目掛けてボールを投げ込み、痛快なピンアクションにどよめき大拍手で盛り上がっていました。

大会表彰式は午後6時から銚子プラザホテルで開かれ、まず千葉県救護盲老人施設猿田荘・銚子市社会福祉協議会へ助成金の授与が行われました。その後ボウリング大会の成績発表と共に入賞者への商品が手渡され和気あいあいと会場は活気にあふれていました。無事行事が終え参加して頂いた大勢の皆様のご協力に感謝致します。



木更津LC  
広報委員長  
L 森田 恵

### モンゴルの子ども達を直接支援

木更津LCでは、(財)亜細亜友之会の橋渡しにより友好クラブとなったモンゴル国のオルチロンLC(T.エンフマ会長)を2010年1月8日から4日間、当クラブメンバー4名で親善訪問いたしました。メンバーの他に同行者は3名で、いずれもLC入会を検討されている方々(元力士、旭天山を含む)です。

オルチロンLCは、首都ウランバートル市のモンゴル国立大学内に事務局があり、同大学教授ら教育関係者や成人学生で構成されているクラブです。主な活動は、ウランバートル市内のマンホールで生活している子ども達の生活支援。木更津LCでは、今回の訪問によって、マンホールチルドレンの実態視察と医療費などの直接支援をすることをメインプログラムにしました。

チンギスハン空港に到着した深夜には、氷点下35℃という酷寒。昼間でも-25℃程の気温は、大陸の厳しい自然を私たちに体験させているようでした。そのような気候が今シーズンは特に厳しく、モンゴル国では、マンホール内での生活を禁止し、事情で帰宅できない子ども達を国家警察の子どもケアセンターで保護していました。

私たちが視察したセンターでは、3歳から16歳までの子

ども56名が保護されており、日本からのお菓子のお礼に、歌をプレゼントしてくれました。センターには当クラブより医療費の一部を援助いたしました。

オルチロンLCの訪問例会では、バナー交換後、相互の若者交流支援を約束し、友好を深め楽しい一時を過ごしました。



富津LC  
幹事  
L 平野 寛明

### 第29回富津市青少年新春武道大会開催される

新年1月9日(土)、第29回富津市青少年新春武道大会が富津市総合社会体育館、富津中学校の2会場で開催された。

同大会は、近隣の志を同じくする青少年の交流を促進することにより、郷土の未来を担う青少年の健全なる育成を目的とし、富津ライオンズクラブ15周年記念を期に主催され、現在に至っている。回を重ねること29回。大会初期には君津郡市の子供達が対象の大会であったが、現在では柔道・剣道・空手・なぎなたの4種目計1500人の選手、指導者の参加する大会となった。参加団体も県内全域は元より、東京からの参加もある大会となっている。

最近では少子化の影響で武道系の部活道を持たない中学校も増えてきているが、教育基本法の改正により中学校で武道が必修化されると、青少年が切磋琢磨する当大会の意義は更に深まっていくであろう。来たる30回大会はクラブ45周年の記念大会でもあり、より多くの青少年の参加を期待したい。



## 君津市内3LCで運動能力章表彰

君津市内の上総、君津、君津中央の3LC主催による運動能力章表彰は、毎年2学期修了式の際、各小中学校で行われております。この表彰は今年度で38回目となりましたが、上総LCでは、団体(学校)で最優秀校となりました松丘中学校を訪問、石井栄吉会長が団体並びに個人の最優秀賞となった生徒に表彰状を贈呈。挨拶とLCや運動能力章の内容の説明をしました。

運動能力章は、走り幅跳び、持久装、ボール投げ等8種目の運動を行い、能力によってそれぞれの点数が付けられる。各人によって目的に向かって何回も挑戦する事により、体力を高めようというものです。今年度の表彰は団体で小・中学校各1校、個人では最優秀賞が小学校26名、中学校3名。優秀賞は小学校111名、中学校252名でした。

3つのLC合同によるACT事業は珍しく、君津市内での青少年健全育成意識が一致し、恒例化していることに関係者から高く評価されています。事務的なことは、君津市教育委員会体育振興課に依頼し、各学校での実施となっています。

この制度の実施について、生徒たちがスポーツに関心を持ち、目標に向かっての努力が見られ、学校、生徒たちからも喜ばれています。



## 完全ペーパーレス・クラブ運営

南房総ライオンズクラブは、2007年4月7日チャーターの産声をあげ早、結成3年目を迎えています。当初より事務局と職員は持たず会員自らで運営をすることでスタートしました。

これは、新クラブで予算が最初から無かった、作らなかつた。と言うより事務局費は会員数が少ないので将来足かせになる恐れから、予算は地域奉仕活動に重きを置きたいとの思いから、事務局費は自分達で賄うこれも奉仕の内との考えであった。

その基盤は、インターネットを活用、独自の事務局管理機能を備えたホームページを作成。ホームページは活動などのPR目的でなく、目的コンテンツは事務局そのものをインターネット上に置くこととした。

そして、2008年4月2日南房総ライオンズクラブのホームページ

が完成した。

事務局機能として、ホームページのメニューから「クラブ管理書類…」として事務局内に置かれている全ての書類がこのホームページ内に保管されている。

会員全員がいつでもどこでも閲覧確認が可能となった。

少しご紹介すると、「…会員・会則」では、クラブ会則及び付則はもとより、クラブ内規、入会申込書、その手続き方法や会員の権利と義務など見やすくなっている。「…会計」では、予算書、決算書、特別会計収支計算書は年代毎に掲載。そして会員会費入金状況も一目で確認ができるなど、会員にとってパインダー的管理された書庫として、いつでも見ることができる。組織運営としては会員からするとオープンな事務局として大歓迎するところでも便利である。

また、幹事と会員との間の連絡は、ホームページ上で行ない。会員は例会やその他の活動予定を確認し、出欠席欄に○×を会員自らが書き込むことで、幹事も会員も同じように出欠席者数が把握できる優れたもの。

これにより、紙資料のやり取り(FAXなど)が一切ない。幹事の仕事の負担軽減と気遣いも同時に軽減された。

以上から、もの凄い経費の削減などや管理が安易でお手軽な運営となったが、更に2010年1月からは、例会でもペーパーレス化を図るとして、特に幹事報告書作成には幹事1人の負担が大きく残っていたことから、紙資料の幹事報告書を作らず例会場ではプロジェクターでホームページを開き活動報告や予定やCAB連絡事項を幹事が口頭説明で全を賄い、ネットが苦手の方でも、一緒に見ることで理解されやすくなった。

インターネットを活用することの利点

1. 例会等、ご案内の送付連絡はしない
  2. 全会員自らが、出欠席簿へ○×を記入、全員が確認できる
  3. 会費の入金状況を誰もが一目で確認ができる
  4. 例会で配布する幹事報告書は作らない
  5. クラブ資料共有化で、各自書類の保管管理がいらぬ
  6. 事務局とその職員がいなくても運営が楽にできる
  7. 経費の削減、事務局費や通信費や印刷費が掛からない
  8. 経費の削減から、事業費に予算配分が多くできる
- ・これらの利点から、幹事に1人に負担を掛けていたものが軽減されることにより、次期幹事の任命が比較的安易に行える。
- ・インターネットが苦手でも、例会毎にホームページを見ることにより自然と無理なく馴れて行く。

・各会員は、例会出欠席をホームページに毎回記入することで、あらゆる情報が必然的に伝達される。

・全員が取組むことで、会員の結束力が増していく。等などの利点が沢山あり、当然ながらCO<sub>2</sub>の削減の観点からもエコな運営となり今の時代に即したクラブ運営となりました。





## クラブ活動状況

9R-2Z

夷隅LC  
会長

L 渡辺 義道

### 夷隅ライオンズクラブ杯争奪青少年剣道大会実施

余寒なお厳しい2月8日、我がクラブ恒例の第15回剣道大会が近隣の教育委員会・夷隅剣道連盟・群市内各種団体の後援を頂き盛況且つ厳粛に開催されました。

試合は小学生の部が9チームの団体戦、中学生は男女学年別65名の個人戦、高校生の部は男女別の39名による個人戦で実施し中でも「剣道杉(打太刀 渡辺 国剛5段 仕太刀 久間 浩史5段)・居合道演武(橋本 正志5段・菊池 正3段・井上 哲朗3段・平尾 和男2段・市東 正巳2段)」各氏による日本古来の最も優れた技を取り入れた模範演技が披露され、参加した小中高剣士の食い入るように見る姿が印象的でした。

当日の試合は、余寒の寒さを忘れるほどの剣士達の熱気と張り詰めた緊張感が体育館内に充満し、それに保護者の皆さんの活気あふれる応援で一段と盛り上がりました。

大会を主催した我々夷隅ライオンズクラブ員の15年に渡る剣道大会による青少年健全育成活動に賭ける情熱が、地域住民のスポーツに対する関心・意識の高揚に寄与すると共に参加された児童・生徒達が、社会奉仕の精神を深く受け止め成長してくれることを念じながら、成功裏に大会を終了することが出来ました。

頑張れ、青少年剣士達

当、剣道大会は夷隅LC結成以来毎年実施してまいりましたメインイベントで今年も第16回を迎え熱気あふれる大会にしたいと会員一同準備に追われています。



10R-1Z

茂原LC  
幹事

L 相澤 仁

### 「未来を担う子供たちに全力投球」

2009年12月5～6日、茂原市「長生の森公園球場」に於いて開催された茂原リトルシニア野球協会主催、茂原ライオンズクラブ協賛により「茂原市長旗争奪戦」も12回目の熱戦が終わりました。

ボランティアの御父兄の皆様方が休日にも関わらず、我が子、他人の子に関係なく共に汗を流す姿を見て、我がクラブでも何かしたいと思い協賛いたしました。

今ではオーストラリア、メキシコが参加して頂き、過去にはブラジル、インド、台湾などのチームも参加しておりました。

現代教育の崩壊が叫ばれている今、学校、地域、家庭の連携強化に力を注がなくてはならないと思います。

我がクラブでは、奉仕の精神は勿論、それを越えた気持ちで未来を担う子供たちの環境整備の充実を図ります。

また、毎年7月にオーストラリアから少年野球チーム及びその父兄がホームステイに茂原市を訪れますが、これに付いても地元少年野球連盟と協力し国際交流事業の発展に努力して行きたいと思っております。



10R-2Z

大網白里LC  
幹事

L 大矢 操

## 「今期の活動を振り返って」

当大網白里ライオンズクラブは平成22年7月1日より32期目が始まりました。

まず最初のアクティビティーは千葉市在住の真生ちゃん(4歳女子)が海外で心臓移植をするための募金活動が始まりで、朝6時からJR大網駅での募金活動では千葉九十九里ライオンズクラブと合同で行ったり例会でのドネーションを割当した結果、目標の6000万円を大きく上回る9000万円という数字の仲間に参加できたことは誇りに感じています。

後日真生ちゃんは渡米し早々と手術を受けられ成功したことを新聞紙面で知った時は「本当に募金活動をして良かった」と、とても幸福な感じになりました。

8月には大網白里町の「夏祭り」と「命の電話」に支援金の寄付、今後も地域密着型のアクティビティーを進めます。

9月の「家族移動例会」には35名の参加で箱根芦ノ湖方面への日帰り旅行を楽しみ、会員と家族の友好を深めました。

また、秋分の日には町内5箇所にある「忠魂碑の清掃及び献花」を行い「献血」にも協力、10月にはJR大網駅周辺のカーブミラーの清掃作業及びチャリティーバザーによる青少年育成資金の積み立てなど充実した活動を多くの会員と共有しました。

11月には町よりクラブへ「文化の日記念表彰」を承りました。これは長年継続事業として続けてきた救護施設「町立房総平和園」への慰問に対する受賞で、クリスマスにサンタクロースに扮し沢山のお土産をプレゼントする事業が評価されたものです。

そして年末にはマレーシアからのYE生イーリンさん(16歳)を当クラブL角川がホストファミリーとして受け入れました。

イーリンさんは日本語が上手で滞在中はマレーシアと日本の友好の架け橋として活躍しました。

以上が今期の上半期における主な活動ですが今後も会員一同、奉仕活動に邁進する覚悟です。



10R-2Z

九十九里LC  
会長

L 鈴木 清

## 九十九里浜西の下海岸に水仙植栽

九十九里観光協会と協賛して、水仙を植え込みました。場所は片貝海岸の中心である西の下海岸を水仙で飾り、早春の香りを観光客に届けようと、クラブ員と観光協会の会員で汗を流しました。

九十九里ライオンズクラブはこの奉仕と宮島親水公園の桜の植栽、コスモスや菜の花の播種と管理に通年の奉仕作業を地味ながら展開しています。



## ホームページのニュース投稿について

# ホームページへ投稿しませんか! リアルタイムで情報発信が出来ます!

ホームページは **333C** と入力するだけで御覧いただけます



今年度7月1日リニューアル以来、発信文書やニュース情報の伝達がリアルタイムで行なわれ、私たちの奉仕活動が内外にまた世界に向けて広報ができ、アクセス訪問者が増え沢山の方に見られるようになり、まさに自分達のホームページとして活かされ身近になりました。この情報源を利用しない手はありません。投稿は下記からお願いいたします。

### キャビネット 本部ニュース

キャビネット(内局)  
広報担当者が管理。  
ガバナーを中心とした、キャビネット  
活動・大会・公式訪問等の内容を  
掲載。

### 委員会等 ニュース

地区IT・ALERT委員会  
(委員長)(一部内局)が管理。  
各委員会・リジョン・ゾーン・クエ  
スト委員会・YCE委員会活動を掲載。

### PR情報・ クラブニュース

地区PR・情報委員会  
(委員長)が管理。  
地区ニュース誌・各クラブ情報  
等の活動を掲載。

ニュースは  
3つに  
分かれています。

投稿は下記参照の上、承認を得てからお願い致します。

ホームページ欄	ニュースソース	承認者	掲載担当(投稿先)
キャビネット欄・本部ニュース欄	キャビネット関係	地区幹事	内局広報担当者・ 地区IT・ALERT委員長
委員会等ニュース欄	リジョン・ゾーン関係	RC	地区IT・ALERT委員長
	各委員会(クエスト・YCE等)	各委員長	地区IT・ALERT委員長
PR情報・クラブニュース欄	単一クラブ	各クラブ会長	地区PR委員長
	PR・情報関係	PR委員長	地区PR委員長

\*各委員会での投稿が多くなると、個別のカテゴリが付きます。(クエスト・YCE委員会等)

投稿先 地区IT・ALERT委員長 L 松本 宰史 it@lionsclub333c.org

地区PR情報委員長 L 山澤 啓伸 pr@lionsclub333c.org

地区IT・ALERT委員会は、総合的な管理者となって、全てをチェックしています。  
特に注意しているもの、著作権問題や人権問題(プライバシー問題)には気を付けています。  
また誹謗中傷的な要素があるようであれば、削除、訂正等の対処をいたします。  
以上のような体制により、総責任者はキャビネット幹事のもと、運営されています。

## 333-C地区 ホームページを開覧しましょう！

### 《新サイトのコンセプト》

「いつでも、誰でも、簡単に、情報の共有」ペーパーレス化の実現へ向けて新たな挑戦！！  
地区ホームページ(Webサイト)を中心とし、連絡・報告など迅速な伝達を目指し、それ  
にともない活発な活動が更に円滑に運び、充実した地区運営が図られ、ライオニズムに  
前進する姿に会員それぞれが認め合い、励まし合い、喜びを共にする姿を、サイト内に  
我々の誇りとなる史跡を残して行くことを目的としています。

1. Yahoo! JAPAN や Google などの検索エンジンに **333C** と入力します。
2. ウェブ検索結果  
一番上の段に次の文章が表示されます。次に表示された文章をクリックして下さい。  
ライオンズクラブ国際協会333-C地区のホームページです。-We...
3. トップページが表示されます。

初めての方はここを  
クリックして下さい。

見たいメインメニューを  
クリックして下さい。



※ PR情報・クラブニュースのホームページに掲載希望のクラブは  
地区PR委員・PR情報委員長に連絡下さい。

### 編集後記

第3号地区ニュースの発行にあたりPR情報委員会よりお礼申し上げます。  
皆様のご協力により活動状況等、電子メールにて原稿をお寄せいただき誠に  
ありがとうございました。

メールでの投稿により、少しだけご苦勞があったようですが何とか送信い  
ただき、取扱が勉強になったんじゃないかと思ひます。また、原稿の更正に  
おいても、誤字脱字は、ほとんどなく、やりやすかったと思ひます。若干訂  
正は、ありましたが短時間ですみました。

4号は、6月の発行予定ですので宜しくお願いいたします。

地区PR情報委員 L 平野 陽一



**We Serve**



- 発行日 2010年3月20日
- 発行人 地区ガバナー L 高田 浩
- 編集人 地区PR・情報委員長 L 山澤 啓伸
- 発行 ライオンズクラブ国際協会333-C地区  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2  
千葉県中小企業会館2階
- 印刷所 中央印刷(株)  
〒277-0023 柏市中央1-4-29

TEL 043(243)2528

FAX 043(247)4756

URL <http://lionsclub333c.org/db/>